

中日新聞グループ 媒体ガイド 2025/2026

The Chunichi Shimbun Group Media Guide

CONTENTS

信頼と安心の“地元力”	3
名古屋・東海エリアのポテンシャル	4

中日アセット | グループリソース

中日ドラゴンズ	6
バンテリンドーム ナゴヤ	7
ジブリパーク	8
名古屋グランパス	9
中日ビル	10
中日文化センター	11
中日ハウジングセンター	12
中日カントリークラブ	13
文化・スポーツ事業	14
出版事業	15
中日新聞フォトサービス／中日ツアーズ	16
中日病院／中日新聞社会事業団	17

中日アセット | メディア／新聞

中日新聞グループのメディアパワー	19, 20
------------------	--------

中日新聞

部数・発行エリア・購読者率	22
エリア別データ（愛知）	23
エリア別データ（岐阜・三重）	24

エリア別データ（福井・滋賀・長野・静岡）	25
読者プロフィール	26
新聞の読まれ方・新聞広告の見られ方	27

東京新聞

部数・発行エリア	29
読者プロフィール	30
新聞の読まれ方・新聞広告の見られ方	31

北陸中日新聞／日刊県民福井

北陸中日新聞 部数・発行エリア	33
日刊県民福井 部数・発行エリア	34
新聞が最も読まれる北陸3県	35

中日スポーツ

中日スポーツ	37
--------	----

中日こどもウイークリー

中日こどもウイークリー	39
-------------	----

中日アセット | メディア／デジタル

中日新聞Web／中日新聞プラス、フカボリトウカイ	41
中日BIZナビ	42
Lorcle（ロークル）	43
スポーツWeb（中日スポーツ、東京中日スポーツ）	44
東京新聞デジタル	45
東京すくすく	46

ソリューション事例

関心が高まるタイミングを捉えたい	48
街の魅力を発信したい	49
地元に愛されるきっかけをつくりたい	50
子育て層にアプローチしたい	51
中部経済圏のマーケットに参入したい	52
ファミリーイベントで地域のにぎわいを創出したい	53
女性活躍を推進し、地域の新たな価値を創造したい	54
『なごや平和の日』を多くの市民に知ってもらいたい	55
ふるさと納税の新たな寄付層を掘り起こしたい	56
新聞広告を使う説得材料が欲しい	57
新聞広告の効果が知りたい	58

中日新聞グループの歴史	59
問い合わせ先	

信頼と安心の“地元力”

名古屋・東海エリアにおけるクライアントの皆様の課題解決に応える
マーケティングソリューション。

P19-39

中日新聞 東京新聞
北陸 中日新聞 日刊 県民 福井
THE 中日スポーツ 中日 こども 新聞 WEEKLY

Paper Media
新聞

Digital Media
デジタル

中日新聞 Web 東京新聞 デジタル

中日スポーツ 東京中日 スポーツ 中日新聞 プラス

子どもとの日々を支える 東京すくすく

中日BIZナビ Lorcle

ドラゴンズ情報 グランパスウォッチャー

P41-46

東海ラジオ放送 CBCラジオ
ZIP-FM 東海テレビ放送
CBCテレビ テレビ愛知

Broadcast
放送

Real Estate
不動産

P10, 12

中日ビル

中日ハウジングセンター

中日新聞社会事業団 中日青葉学園
中日懇話会 中日くらし友の会

Social Contribution
社会貢献事業

Sports & Entertainment
スポーツ・
エンターテインメント

Dragons

NAGOYA GRAMPUS

バンテリンドームナゴヤ

Golf course Chunichi Country Club
中日カントリークラブ

ジブリパーク ブギウギエンタテインメント

名古屋スポーツセンター 主催事業（文化・スポーツ）

P6-9/P13,14

中日文化賞 中日産業技術賞
中日教育賞 中日新聞社スポーツ懸賞
中日農業賞

Awards Program
表彰顕彰

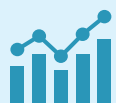
ナゴヤの
地元力

名古屋・東海エリアのポテンシャル

中日新聞の主要発行エリアである愛知、岐阜、三重、静岡の名古屋・東海エリアは、自動車産業をはじめ日本のものづくりを支える地域です。中でも愛知県は県内総生産で全国3位、一人当たり県民所得は2位、乗用車販売台数国内トップ、年間商品販売額も国内屈指。安定した雇用環境に支えられ、消費市場として非常に高いポテンシャルを持っています。

※各県の丸数字は全国順位

経済規模と人口



県内総生産(実質)

4県計 **75兆1,281億円**

〔全国〕愛知2位／静岡10位

愛知 40兆7,330億円 ②
岐阜 7兆9,319億円 ②⑩
三重 8兆7,950億円 ①⑧
静岡 17兆6,681億円 ①⑩

2021年度県民経済計算



人口

4県計 **1,461万人**

〔全国〕愛知4位／静岡10位

愛知 746万人 ④
岐阜 191万人 ①⑦
三重 171万人 ②②
静岡 352万人 ①⑩

人口推計(2024年10月1日現在)

経済的な豊かさ



一人当たり県民所得

359万円／331万円

〔全国〕愛知2位／静岡4位

愛知 359万円 ②
岐阜 309万円 ①⑤
三重 311万円 ①④
静岡 331万円 ④

2021年度県民経済計算
(中央値 279万円)



年間収入(一世帯当たり)

613万円／605万円

〔全国〕愛知4位／岐阜7位

愛知 613万円 ④
岐阜 605万円 ⑦
三重 595万円 ⑩
静岡 591万円 ①①

2019年度家計構造調査
(中央値 544万円)

日本のものづくりの中心



製造品出荷額

4県計 **89兆8,469億円**

〔全国〕愛知1位／静岡3位

愛知 52兆4,098億円 ①
岐阜 6兆5,412億円 ②⑩
三重 11兆8,668億円 ①①
静岡 19兆 291億円 ③

2023年経済構造実態調査



輸送用機器出荷額

4県計 **44兆972億円**

〔全国〕愛知1位／静岡3位

愛知 23兆4,706億円 ①
岐阜 4兆3,584億円 ⑨
三重 3兆4,911億円 ①①
静岡 12兆7,771億円 ③

2023年経済構造実態調査

乗用車市場は国内トップ、流通市場も国内3位



自動車保有台数(乗用車)

4県計 **891万台**

〔全国〕愛知1位

愛知 422万台 ①
岐阜 129万台 ①⑨
三重 116万台 ②①
静岡 222万台 ①⑩

2024年度一般財団法人自動車検査登録情報協会調査
(2024年3月末現在)



年間商品販売額

4県計 **60兆8,943億円**

〔全国〕愛知3位

愛知 40兆9,925億円 ③
岐阜 4兆4,142億円 ②①
三重 3兆8,451億円 ②⑥
静岡 11兆6,424億円 ①①

2021年度商業動態統計調査

地元就職者も多い、活力あるエリア



労働力人口

4県計 **750万人**

〔全国〕愛知4位

愛知 373万人 ④
岐阜 101万人 ①⑦
三重 87万人 ②②
静岡 189万人 ①⑩

2020年度国勢調査



高校生の県内就職者数

8,861人／4,914人

〔全国〕愛知1位／静岡4位

愛知 8,861人 ①
岐阜 2,367人 ①⑧
三重 2,966人 ①③
静岡 4,914人 ④

2022年度学校基本調査

Chunichi Asset
Group Resources

中日アセット

グループリソース

中日ドラゴンズ

幅広い世代で人気を集めるスポーツコンテンツ



- 運営／株式会社 中日ドラゴンズ
- 所在地／〒461-0047 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-51
- 公式HP／<https://dragons.jp/>
- 営業時間／10:00～18:00
- 本拠地／バンテリンドーム ナゴヤ（名古屋市東区）
※岐阜、豊橋などでも主催試合を行います。

ゲームスポンサー

（株）ナゴヤドームと共同でバンテリンドーム ナゴヤ開催の主催試合のゲームスポンサーを販売しています。試合にスポンサー名を冠表記するほか、期間限定のドラゴンズ商標の使用、入場チケットへのスポンサー名表記ができます。

また、試合当日には、始球式やスポンサーのマスコットと「ドアラ」ら球団マスコットとのグラウンドでの共演、バンテリンドーム ナゴヤに設置された大迫力の106ビジョンやコンコースサイネージなどの各種PR施策が可能です。地元自治体や企業、ナショナルクライアントまで多く利用されています。露出を拡大するため、ゲームスポンサーに合わせた中日新聞や中日スポーツ紙面広告の活用も人気です。

中日ドラゴンズはバンテリンドーム ナゴヤを本拠地とするプロ野球チームで、中日新聞社の子会社である株式会社 中日ドラゴンズが運営。1936年のチーム創設以来、リーグ優勝9回、日本一2回の成績を残しています。東海・北陸地方は熱心なドラゴンズファンが多く、主催試合ではバンテリンドーム ナゴヤを中心に平均約30,000人の観客を集めます。AMラジオ局（東海ラジオ、CBCラジオ）では毎試合中継が放送され、在名テレビ局（東海テレビ、CBCテレビ、テレビ愛知、三重テレビ、NHK）でも試合中継やドラゴンズの番組が放送されています。オリジナルユニホームがもらえる「昇竜デー」や女性向けサービス盛りだくさんの「ガールズシリーズ」などさまざまなファンサービスイベントを実施しファン層の拡大に取り組んでいます。

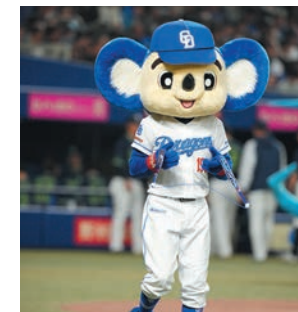
選手のほかに、高い人気を誇る「ドアラ」「シャオロン」「パオロン」の球団マスコットやキレのあるダンスで試合を盛り上げるオフィシャルパフォーマンスチーム「チアドラゴンズ」などコンテンツが豊富です。

シーズン終了後には、東海エリアの各地各所でドラゴンズ選手を招いたサイン会やトークショーなど、楽しいファンとの交流イベントが催され地域に親しまれています。野球を通じた地域の子どもの健全な育成、スポーツの振興を図るためにNPO法人「ドラゴンズベースボールアカデミー」は愛知・岐阜・三重でのスクール事業や子どもを対象にした野球体験イベントを年間通じて実施しています。

女性や子どもの人気者「ドアラ」

球団マスコットは「ドアラ」、「シャオロン」、「パオロン」。中でも「ドアラ」は奔放な性格と愛嬌のあるパフォーマンスで女性や子どもからも愛されています。イベント出演や写真集・DVDを発売するなど人気者です。

この「ドアラ」をはじめとした球団マスコット、ロゴなど商標利用のプランをご用意しています。企業の商品やサービスの販促活動・キャンペーンの盛り上げをお手伝いします。



©中日ドラゴンズ

バンテリンドーム ナゴヤ

野球に、コンサートに、東海地方屈指の集客空間

バンテリンドームナゴヤ



© (株)ナゴヤドーム

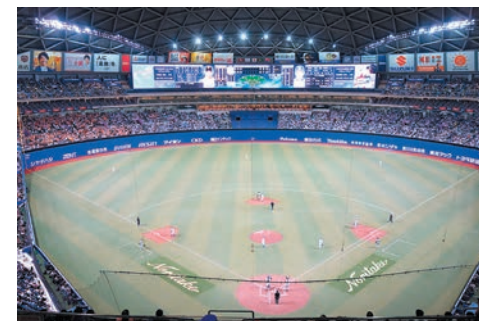
- 所在地／〒461-0047 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-1
- 電話／052-719-2121 (代表)
- URL／<https://www.nagoya-dome.co.jp/>
- 規模／両翼100m 中堅122m フィールド面積13,200㎡
- 客席数／36,412席 (2025年プロ野球時)
- 収容人数／48,819人 (2025年時点、アリーナ使用時最大)

バンテリンドーム ナゴヤは、1997年3月にオープンした、中日ドラゴンズが本拠地球場とするドーム型野球場です。東海地区最大級の集客空間で、2023年6月には来場者数累計が1億人を突破しました。運営は、株式会社ナゴヤドームが行っています。名古屋市内中心部から地下鉄で20分程度の郊外に位置し、大型ショッピングセンターが隣接することから、連日多くの人でにぎわっており、年間約400万人が来場します。特に中日ドラゴンズ公式戦時の集客は抜群で、シーズン中に約230万人が観戦します。

野球開催時 (2025年) の収容人数は36,412人なので、短時間で効率的なプロモーション活動を行うのに便利です。ドーム内では、全長106mある大迫力の大型ビジョン「106ビジョン」で、巨大広告 (静止画) やコマーシャル映像を流すことができます。さらに、コンコースには66面のデジタルサイネージが設置されており、効果的なプロモーション活動を行うことができます。

プロ野球以外にも、音響、照明、106ビジョン設備をフルに活用した展示会、スポーツイベント、コンサートなど多数のイベント会場として使用されています。

ほかにも、広大な駐車場を有しており、自動車の試乗会や飲食イベントなど、屋外でのイベント開催も可能です。



© (株)ナゴヤドーム

大迫力の106ビジョン

2025年1-2月にLEDパネルを更新し全長が「106.56m」→「106.00m」となり、ジャストサイズになりました。



© (株)ナゴヤドーム

2階コンコース デジタルサイネージ

コンコースには55インチ66面のデジタルサイネージを設置。試合前、試合後はフルサイズ、試合中は2/3サイズ (下の1/3に中継映像が流れます)。1枠15秒 (6分1ロール)。1試合から出稿可能です。



© (株)ナゴヤドーム

ジブリパーク

スタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設



© Studio Ghibli

- 事業主体／愛知県
- 管理運営／株式会社ジブリパーク（中日新聞社、スタジオジブリが共同出資して設立）
- 所在地／〒480-1342 愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1
愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内
- 公式HP／<https://ghibli-park.jp/>
- 営業時間／10時～17時（平日）9時～17時（土日休）
- 休園日／毎週火曜（火曜が休日の場合は翌平日）、指定日
- エリア構成・規模／ジブリの大倉庫（約0.8ha）、青春の丘（約0.8ha）、
どんどこ森（約1.8ha）、もののけの里（約0.8ha）、
魔女の谷（約2.9ha）

2005年に現在の愛・地球博記念公園をメイン会場に「自然の叡智」をテーマに開催された愛知万博。その公園内に開園したのがジブリパークです。国内外で多くの人たちに親しまれてきたスタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設です。5エリアが公園内に点在し、既存施設や自然と共存するように整備されました。「ジブリの大倉庫」、「青春の丘」、「どんどこ森」が第1期整備エリアとして2022年11月に開園しました。「もののけの里」が2023年11月に、「魔女の谷」が2024年3月に第2期整備エリアとしてそれぞれ開園しました。

「ジブリの大倉庫」はいろいろな“ジブリ”がぎゅっと詰まった屋内空間。映像展示や企画展示、子ども向けの遊び場の他、カフェやショップがあります。『千と千尋の神隠し』の湯婆婆が執務する「にせの館長室」や『天空の城ラピュタ』のロボット兵がたたずむ「天空の庭」などでは作品の雰囲気に浸ることができます。

「魔女の谷」は魔女が登場するジブリ作品をイメージしたヨーロッパ風の空間です。『魔女の宅急便』の「グーチョキパン屋」や「オキノ邸」、『ハウルの動く城』の「ハッター帽子店」や「ハウルの城」、『アーヤと魔女』の「魔女の家」が建ち、「メリーゴーランド」他の遊具、レストラン、ショップもあります。

老若男女問わず楽しく過ごせるジブリパークには国内はもちろんのことジブリ作品の世界観を求めて海外からも多くの人を訪れています。

〈チケットの種類と料金〉

予約制で入場2カ月前の10日14:00に発売、チケットは「ジブリパーク 大さんぼ券プレミアム」「ジブリパーク 大さんぼ券スタンダード」「ジブリパーク 魔女の谷・もののけの里」「ジブリパーク ジブリの大倉庫」「ジブリパーク 青春の丘」「ジブリパーク どんどこ森」の6種類があります。

「ジブリパーク 大さんぼ券プレミアム」は、5つのエリアすべてに入場できるチケットです。「魔女の谷」にある「オキノ邸」「ハウルの城」「魔女の家」などすべての建物の中を観覧できます。

名古屋グランパス

全国有数の動員数を誇るJリーグの人気チーム



- 運営／株式会社 名古屋グランパスエイト
- 所在地／〒470-0344 愛知県豊田市保見町井ノノ57-230 トヨタスポーツセンター内
- 電話／0565-79-8880
- 公式HP／<https://nagoya-grampus.jp/>
- ホームスタジアム／改築中。2026年完成予定（30,000人収容予定）
豊田スタジアム（40,000人収容可）



メニュー満載なPR展開

名古屋グランパスでは、企業PR・社会貢献活動など様々なニーズに活用できるメニューを取り揃えています。試合当日には大型ビジョン、バックスタンドLED、デジタルサイネージ、ピッチ看板や場外ブース、サンプリングなど、企業様の露出やサービスの認知向上などをお手伝いします。

名古屋グランパスは、名古屋市、豊田市を中心とした愛知県をホームタウンとするJリーグ加盟のプロサッカーチームです。トヨタ自動車サッカー部を母体として1991年に発足、Jリーグ創設当初から加盟している“オリジナル10”の一つです。2008年より、呼称を「名古屋グランパス」に変更（正式名称は名古屋グランパスエイト）となりました。ホームスタジアムは名古屋市のパロマ瑞穂スタジアムと豊田市の豊田スタジアムを併用。公式マスコットは、「グランパスくん」をはじめとしたグランパスファミリー。1995年と99年に2度、天皇杯を制覇、2010年には念願のJ1優勝、YBCルヴァンカップでは2021年に初優勝を果たしました。J1へ復帰した2018年シーズンはホームゲーム平均入場者数が24,000人、翌年の2019年は27,000人を超え、Jリーグ屈指の集客力をもつ人気チームです。

名古屋グランパスサッカースクールを愛知県内に14校展開。一貫したコンセプトのもと幼児から中学生までの子どもたちにサッカーの楽しさを伝えられるよう指導しています。

なお、中日新聞社は設立時より資本参加、新聞を通じたチーム動向のニュース発信はもとより、名古屋グランパスオフィシャルイヤーブックや月刊誌「グラン」の発行、中日スポーツが総力を挙げて取材した詳細なチーム情報を届けるWEBサイト「Grampus Watcher」(<https://sp.chunichi.co.jp/gra/>)などでチームを盛り上げています。



中日ビル

名古屋・栄の新たなランドマークとなる国際的なにぎわいと交流の拠点が誕生



- 事業主体／中部日本ビルディング株式会社
- 共同事業者／株式会社中日新聞社
- 所在地／〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1
- 電話／052-263-7000 (代表)
- 公式HP／<https://chunichi-building.jp>
- 階数／地下5階、地上33階、塔屋1階
- フロア構成／地下1階～地上5階(商業施設)、4・5階(集客施設・文化関連施設)、6階(多目的ホール、貸会議室)、7階(屋上広場・レストラン)、9階～22階(オフィス)、24階～32階(ホテル)

中日ビルは名古屋の中心部・栄のランドマークとして1966年に開業しました。地下鉄栄駅に直結した抜群の利便性と、劇場や文化センター、ショッピング街、飲食店、催事場、宴会場などをもつ多目的ビルとして長年、栄のにぎわいをもたらしてきました。長きにわたり栄エリアのにぎわいの中心であった中日ビルは、全面建て替えを経て、2024年4月に新たな栄のランドマークとして生まれ変わりました。

33階建てへと高層化し、最新鋭の複合ビルに進化した新中日ビルは「これからも、まちとサカエる。」をコンセプトに、レストランやカフェ、雑貨、レコードショップのほか文化センター、全国の道県事務所など様々なテナントが入り、その数は90を超え、栄に新たなにぎわいをもたらしています。高層部にはホテル、6階にはホール&カンファレンスもあり、多くの人々の出会いを創出しています。

中日ビルが主体となり、様々なイベントやコラボレーション企画を実施し、来館者に楽しみや喜び、ときには驚きを数多く提供します。複合ビルの利点を活かしたイベントや独自企画で最大限のPR効果を実現します。



中日ホール

講演会やシンポジウム、展示会、展覧会、パーティーなどに利用できる多目的ホールです。電動移動観覧席や電動昇降ステージ、コンサート用音響設備、オールLEDスポットライトなどの舞台設備も備えており、ライブコンサートなどの実施も可能です。



カンファレンス

大小8室の会議室は会議やセミナー、研修などに利用できます。3室ある大会議室には170インチのスクリーンが備えてあり、大画面でのプレゼンテーションが可能です。ボードルームにはパントリーが併設されており、約90名の懇親会などに利用できます。



中日文化センター

全国屈指の規模を誇る中日文化センター栄を擁するカルチャースクール



- 運営／中日新聞社事業局
- 本部所在地／〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4階
- 電話／052-263-7111
- 公式HP／<https://www.chunichi-culture.com/>
- 教室／栄、鳴海、南大高、犬山、高蔵寺、豊田、知立、ぎふ、大垣、津、金沢

中日文化センターは東海・北陸地方に11センターを展開。それぞれが地域と密着しながら時代のニーズに合った講座を数多くそろえ、地域の人々の期待に応えています。

中日文化センターの核となるのが中日文化センター栄です。中日文化センター栄は1966年、名古屋・栄の中日ビルのオープンと同時に開設、中日新聞社が運営する生涯学習の拠点として、約1,000講座、約14,000人の会員を誇る、全国でも最大規模のカルチャースクールです。2018年10月に中日ビルの建て替えに伴い、久屋中日ビルへ一旦移転、その後、新たに生まれ変わり2024年4月にグランドオープンした中日ビルに戻ってきました。

新しい施設はオンライン講座にも対応できる一般教室や、壁一面にミラーのあるスタジオルームに加えて、和室や音楽教室、絵画教室も設けられています。会員は40代以上の女性を中心。日常生活をポジティブに過ごしたい方、学習意欲が高くスキルの上達に熱心な方が多いのが特徴です。

また、企業とのタイアップセミナーやチラシの設置も可能。女性の趣味にあわせたプロモーション活動に効果的です。さらに、各種講演会、セミナーなどに講師派遣も行っています（いずれも有料）。



企業タイアップ講座

じっくり商品や企業のことを学んでもらうことのできる企業タイアップ講座の実施が可能です。ソフトバンクとタイアップした「スマートフォン体験教室」、補聴器販売会社との「知って安心！聞こえと補聴器」などの事例があります。規模や回数は要相談。



PRチラシ・カタログの設置

1カ月にのべ30,000人が来場する中日文化センター栄をはじめ、各文化センターの受付付近に、チラシやカタログを設置することができます。設置は1カ月単位です。活動的で好奇心旺盛な人の多い文化センター会員に対して気軽に企業の商品やサービスをPR活動できます。



中日ハウジングセンター

ファミリー層で賑わう住まいの情報拠点



2019年7月にオープンした新・神宮東ハウジングセンター

- 主催／中日新聞社メディアビジネス局 中日ハウジングセンター事務局
- 電話／052-221-1056
- 公式HP／<https://www.chunichi-hc.ne.jp/>
- 営業時間／10:00-17:00
- 定休日／【新・神宮東/岡崎/豊橋/大垣】年末年始
【可児/浜北】年末年始／毎週水曜日（祝日営業）

中日ハウジングセンターは、出展住宅会社のモデルハウスを見学できる中日新聞社直営の総合住宅展示場です。愛知県名古屋市内1会場（熱田区）、三河地区2会場（岡崎市、豊川市）、岐阜県内2会場（大垣市、可児市）、静岡県浜松市内1会場（浜名区）の合計6会場で開催しています。構造・工法、二世帯住宅やスマートハウスなどに関する情報ご提供のほか、新築やリフォームなど住宅取得全般に関する各種相談会を実施しています。

また「家を建てると決めた人」に限らず「将来、家を建てたい方」にもご利用いただけるよう、キャラクターショーやマルシェなど、子育て世代から建替え世代まで楽しんでもいただけるイベントも多数開催しております。

その他に中日新聞社では、一般社団法人ナゴヤハウジングセンターが、愛知県下で運営する総合住宅展示場「ナゴヤハウジングセンター」に共催し、県下5会場の事業、広報活動を通じて運営にも関わっています。



ブース出展やサンプリング

週末などイベント開催時はファミリー層を中心に多くの人々が来場しにぎわいます。来場者に向けて、ハウジングセンター会場内へのブース出展やサンプリングも可能です。小さな子ども連れが多いので、子どもに喜ばれるような工夫があると効果が上がります。（内容について、事前に確認が必要です）



センターハウスでのPR

各ハウジングセンターには案内所を兼ねたセンターハウスがあります。センターハウスの中には会議やセミナーができるスペースがあり、商品やサービスのPRイベントの実施が可能です。写真は映画とタイアップしたパネル展の様子です。センターハウス内にポスターやチラシ・パンフレットを設置することができます。（内容について、事前に確認が必要です）



中日カントリークラブ

中部アマプロゴルフ選手権大会開催コース



中日カントリークラブは、中日新聞グループの中日本開発株式会社が事業運営するゴルフ場です。1979年、三重県鈴鹿市に開場。鈴鹿連峰を背景にしたゆるやかな丘陵地で、緑濃い自然条件に恵まれています。全コースフラットで、豪快なショットを味わっていただける一方、程よい変化にも富んでおり、中部アマプロゴルフ選手権をはじめ、プロの試合に 대응うるコースでありながら、一般ゴルファーの方々にも、何度プレーしても飽きないと好評です。東名阪自動車道鈴鹿ICから4kmと名古屋ICからのアクセスが便利。

四季折々の美しい景観のなかで、素晴らしいゴルフライフを楽しんでいただけます。

- 運営／中日本開発株式会社
- 所在地／〒519-0272 三重県鈴鹿市東庄内町字上宮代1447
- 電話／059-371-1188
- 公式HP／<https://www.chunichi-cc.com/>
- 規模／27ホール、10,411Y、パー 108 〈西コース〉9ホール、3,555Y、パー 36
〈中コース〉9ホール、3,534Y、パー 36 〈東コース〉9ホール、3,322Y、パー 36
- コース設計者／富沢誠造、富沢広親

新聞社との企画ゴルフ大会

中日カントリークラブでは、中日新聞や中日スポーツ主催のゴルフ大会を数多く実施しております。大会によっては、新聞社と共同で企業の協賛を募集しております。ゴルフ大会での賞品提供や商品・サービスのサンプリングなどを通じて参加者へのプロモーション活動を行っていただくことができます。大会に関連してコースに自動車の車両展示をすることもできます。



広いゴルフ練習場

コースボール使用の広大な敷地の練習場も自慢。ドライバーからウェッジまで練習可能で、ドライバーは250yを超える飛距離もOK！

ゴルフクラブの試し打ちイベントなど、ゴルフに関連したプロモーション活動にはもってこいの会場です。また、大きなスケール感を活かしてカルチャースクールのドローン講習会などゴルフ以外の利用実績もあります。



文化・スポーツ事業

多くの文化・スポーツ事業、イベントを開催しています。中日新聞、東京新聞主催事業を活用したさまざまな企業・団体のコミュニケーション展開が可能です。

中日新聞

■ 展覧会

海のシルクロード 緋の道
伊藤慶二展
近代日本画のトップランナー 竹内栖鳳展
特別展「古代DNA—日本人のきた道—」
橋口五葉のデザイン世界
中日ドラゴンズ ～激闘の軌跡展～
土岐市制70周年記念事業 第17回現代茶陶展
特別展「日本妖怪展」
第47回美濃陶芸展
鈴木繁男 手と眼の創作
特別展「深宇宙—人類はどこへ向かうのか—」
タビオ・ヴィルカラ展
風と光のアート 鈴木英人の世界展
吉岡弘昭展
再興第110回院展

■ 舞台

第7回中日落語会
第68回中部日本吹奏楽コンクール本大会
名匠狂言会
第78回中部日本高等学校演劇大会

■ イベント

第66期王位戦 前夜祭・大盤解説会

第9回名古屋城こども王位戦
広小路夏まつり
にっぽんど真ん中祭り
将棋日本シリーズ JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会東海大会
備える！中日サバイバルキャンプ
やっとかめ文化祭 DOORS

■ スポーツ

中日少年野球・ポッカサッポロ杯名古屋市予選・愛知県大会
大相撲名古屋場所
中日杯岐阜女子アマゴルフ
中部ジュニアゴルフ

会 期

6月28日～9月21日
6月28日～9月28日
7月4日～8月17日
7月19日～9月23日
7月23日～8月31日
8月6日～18日
8月9日～17日
9月13日～11月3日
10月3日～12月21日
10月11日～2026年1月12日
10月18日～2026年1月18日
10月25日～2026年1月12日
11月1日～30日
11月15日～12月21日
11月22日～30日

会 場

豊田市民芸館
岐阜県現代陶芸美術館
愛知県美術館
名古屋科学館
碧南市藤井達吉現代美術館
ジェイアール名古屋高島屋10階特設会場
セラトピア土岐
安城市歴史博物館
とうしん美濃陶芸美術館
豊田市民芸館
豊田市博物館
岐阜県現代陶芸美術館
豊橋市美術館
碧南市藤井達吉現代美術館
松坂屋美術館

6月29日
10月4日～5日
11月5日
12月24日～26日

Niterra日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
アクトシティ浜松（静岡県）
名古屋能楽堂
穂の国とよはし芸術劇場PLAT

7月4日 前夜祭
7月6日 大盤解説会
8月2日
8月23日、24日
8月29日～31日
10月12日
10月中旬
10月下旬～11月中旬

小牧市市民会館
小牧市市民会館
中小企業振興会館（吹上ホール）
名古屋・広小路通
久屋大通公園一帯、県内各所
ポートメッセなごや第3展示室
愛知県内
名古屋市内各地

6月下旬～8月上旬
7月13日～27日
7月22日
7月24日、25日

名古屋市
IGアリーナ
明世CC
東名古屋CC

長良川国際トライアスロン
中日レディースカップゴルフ
ドラゴンズカップ中学硬式野球
中部日本地区選抜中学軟式野球
中部年代別ゴルフ
中部ジュニア親子ゴルフ
秋の女性レクバレー
メニコンカップ日本クラブユースサッカー東西対抗戦
中部実業団陸上
中部レディスゴルフ
名古屋少年サッカー
高円宮杯 JFA全日本ユースU-15サッカー東海大会
いびがわマラソン
中部・北陸実業団対抗駅伝
中部日本ゴルフマスターズ
中部日本都市対抗軟式野球
ドームドッジ2025inナゴヤ
中部女子ゴルフクラブ対抗戦
中部シニアチャンピオンズゴルフ
野口みずき杯中三日重お伊勢さんマラソン
東海学生駅伝
みえ松阪マラソン

7月27日
7月31日
8月中旬
8月14日～17日
8月22日
9月7日
9月10日～10月7日
9月中旬
10月4日
10月14日
10月中旬～26年3月上旬
11月上旬
11月9日
11月9日
11月13日、14日
11月13日～16日
11月中旬
11月17日
12月4日
12月上旬
12月上旬
12月21日

海津市
名四CC
パンテリンドーム ナゴヤほか
蒲郡市公園グラウンド
三好CC
名古屋広幅GC
名古屋市
未定
多治見市
名古屋広幅GC
名古屋市
愛知県
岐阜県揖斐川町
田原市
日本ラインGC
名古屋市ほか
パンテリンドーム ナゴヤ
東名古屋CC
スリーレイクスCC
伊勢市
知多半島
松阪市

東京新聞

■ 展覧会

特別展「氷河期展～人類が見た4万年前の世界～」
特別展「深宇宙～人類はどこへ向かうのか」
ゴッホ展 家族がつないだ画家の夢
遠い窓へ 日本の新進作家 Vol.22
野島康三と斎藤与里
第47回東京書作展
小林徳三郎

会 期

7月12日～10月13日
7月12日～9月28日
9月12日～12月21日
10月2日～2026年1月7日
11月1日～2026年1月18日
11月19日～24日
11月22日～2026年1月18日

会 場

国立科学博物館
日本科学未来館
東京都美術館
東京都写真美術館
埼玉県立近代美術館
東京都美術館
東京ステーションギャラリー

■ 舞台

第82回全国舞踊コンクール アンコール公演
第72回児童舞踊合同公演
第52回現代舞踊展
第59回推薦名流舞踊大会
第32回名流祭

6月14日
6月15日
8月2日～3日
9月20日
11月1日

めぐろパーシモンホール
めぐろパーシモンホール
彩の国さいたま芸術劇場
浅草公会堂
浅草公会堂

■ スポーツ

高円宮賜杯第45回全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント東京都大会
みやこdeタウントレック
グリーンリボンランニングフェスティバル
第46回東京都小学生バレーボール選手権大会
第31回日本トライアスロン選手権

5月10日～6月14日
通年
10月13日
10月下旬～11月上旬
10月26日

府中市民球場 ほか
都内
駒沢オリンピック公園陸上競技場
都内
お台場

（2025年4月末現在）

出版事業

新聞社の雑誌・書籍の出版事業



〈中日新聞社〉

- 担当部署／名古屋本社 事業局 出版部
- 電話／052-221-1714
- 公式HP／<https://www.chunichi.co.jp/nbook/>

〈東京新聞〉

- 担当部署／東京本社 事業局 出版部
- 電話／03-6910-2527
- 公式HP／<http://www.tokyo-np.co.jp/tbook/>

中日新聞社は書籍の出版事業を「中日新聞社」「東京新聞」の両版元名で行っています。名古屋本社事業局出版部では「中日新聞社」として、「月刊ドラゴンズ」、「月刊グラン」など雑誌を定期刊行するほか、連載記事を再編集した単行本など、幅広いジャンルの書籍を発行しています。一方、東京本社事業局出版部では、「東京新聞」として話題の連載記事の書籍化やオリジナル企画の書籍を出版しています。

月刊ドラゴンズ

「月刊ドラゴンズ」（定価550円）は発行部数8万部で、1983年の創刊以来、迫力ある写真や選手の核心に迫るインタビュー、試合詳報など熱心なドラゴンズファン納得の充実した内容。電子版もあります。広告掲載はメディアビジネス局スポーツ部まで。



月刊グラン

「月刊グラン」（定価700円）は1994年創刊の、名古屋グランパスサポーターマガジン。選手の本音に迫るインタビュー、ゲームレポート、コラムなど盛りだくさんの内容です。Fリーグ（日本フットサルリーグ）の名古屋オーシャンズの情報も載っています。毎月12日発行。広告掲載はメディアビジネス局スポーツ部まで。



中日新聞フォトサービス

中部地方の歴史を刻み続ける貴重な写真データベース



中日新聞社電子メディア局が提供する中日新聞、中日スポーツ、東京新聞など中日新聞グループ紙に掲載された写真を提供するサービスです。100年以上前から最新の写真まで、愛知、岐阜、三重の東海三県を中心に貴重な資料写真を多数保有しています。料金は個人、メディア、広告宣伝利用など用途によって異なります。キャビネサイズのプリントからA3プリント、ラミネート加工、メディア、広告宣伝利用にはデジタルデータでの提供も可能です。ただし、提供できる写真は当社の取材写真に限られ、中日ドラゴンズ以外の球団およびプロスポーツ選手、芸能人、事件事故の現場やプライバシー侵害にあたる写真、国内外の通信社が配信した写真は提供できません。また、出版物やHPへ転載、複写する場合は、別途著作権使用料が必要です。

- 運営／中日新聞社電子メディア局 企画営業部内 中日新聞フォトサービス係
- 電話／052-203-4500
- 受付時間／10:00～17:00
- 公式HP／<https://www.chunichi.co.jp/info/photo>

写真パネル展の開催

貴重な過去の報道写真などをパネルにして展示する催事の開催が可能です。豊富な写真の中からさまざまなテーマに沿った写真パネルを提供します。メディアビジネス局にお問い合わせいただければ、展示解説や写真解説、パネル展の告知まで含めたプランをご提案。施設の歴史を紐解く写真展示や店舗誕生時の世相を振り返る写真展示など、店舗や施設の盛り上げに利用されています。



中日ツアーズ

中部から国内へ海外へ、中日新聞グループの旅行会社



中日ツアーズ

中日新聞グループ



1962年に創立した中日企業が運営する旅行サービスで、国内旅行から海外旅行までさまざまな旅行商品を提供しています。専門分野の講師同行ツアーや写真家同行撮影ツアー、ドラゴンズ観戦ツアーなどテーマ性のある旅行が充実しています。飛鳥Ⅱ、にっぽん丸の邦船からダイヤモンド・プリンセス、クイーン・エリザ

ベスなど外国船のクルーズ、中日新聞社主催の大相撲名古屋場所開催中には「観戦ランチプラン」、地方新聞社系列の旅行会社でつくる全国新聞旅行協議会による限定ツアーなど中日新聞グループならではの旅行企画を行っています。このほか、ご家族・ご友人同士など少人数での飛行機や列車利用のホテルの手配、子供会など地域の行事やバンテリンドームナゴヤでの野球観戦のバス手配などのお手伝いもしています。

- 運営／中日企業株式会社
- 所在地／〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸1-5-2 中日新聞社北館1階
- 電話／052-231-0800
- 公式HP／<https://www.chunichi-tour.co.jp/>

観光庁長官旅行業636号 社団法人日本旅行業協会（JATA）加盟 旅行業公正取引協議会会員

バスツアーや旅行説明会でのPR

中日ツアーズでは、さまざまな場所やテーマのバスツアーを開催しています。バスツアー内での商品PRや商品サンプリングが可能です。楽しい旅行のひと時でのPRはポジティブな印象が残ります。また、海外旅行などの事前説明会でのPRもご相談可能です。クルーズ旅行説明会でのフォーマルウェアのPRなど実績があります。



中日病院

医療情報の発信をサポート



中日病院は、1956年に中日新聞社健康保険組合によって開設された病院です。2006年に現在地に移転新築され、玄関や待合ロビーなど随所にスペースが広めにとられた院内は、きれいでゆったりとし、東海地方では珍しい検査中に映像が見られるMRIなど最新の医療設備を整えています。

診療科は、内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、腎臓内科、老年内科、外科、乳腺外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、歯科口腔外科の19科。整形外科には名古屋手外科センターが併設されています。また、設備が充実した健診センターがあり、健診業務が診療とともに大きな柱になっています。

- 所在地／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-12-3
- 電話／052-961-2491（代表） ■ 公式HP／<http://www.chunichi-hp.jp/>
- 診察時間／9:00～、13:00～ ■ 休診日／第2・4・5土曜日・日祝日・年末年始
- 病床数／93床（一般42床、医療療養51床）

病院に併設された「健診センター」

健診センターは1962年から受診を開始した中日新聞社健康保険組合が運営している施設です。健診フロアは2000平方メートル以上の広さで、脳ドックや胸部CT、血圧脈波検査など各種オプション検査も豊富に取りそろえています。また、乳がん、子宮がんの検査は曜日を問わず実施、検査で異常が発見されたときは、病院の外来診療で各分野の専門医による診療を受けることができます。



社会福祉法人

中日新聞社会事業団

企業のCSR活動の懸け橋にも

社会福祉法人

中日新聞社会事業団



中日新聞社会事業団は、中日新聞社を母体に本部と4支部（北陸、東海、東京、岐阜）で、さまざまな社会貢献活動の主催、共催、後援事業を行っています。事業団の歴史は前身である名古屋新聞善行会（1936年）、翌年設立の新愛知新聞社会事業団（1937年）にさかのぼります。東日本大震災では全国紙を上回る90億円を超える義援

金を被災地に届けました。同事業団は、CSR事業を展開したい企業のご相談にも応じています。また、こうした活動に加え、事業団は愛知県日進市で児童養護施設と児童心理治療施設を併設した「中日青葉学園」を運営しています。虐待など何らかの理由で親が養育ができない子どもたちを受け入れています。

- 本部所在地／〒460-8511 愛知県名古屋市中区三の丸1-6-1 中日新聞社1階
- 電話／052-221-0580（代）
- 公式HP／<https://chunichi-shakaijigyo.jp/>
- 受付時間 10:00～17:00（土日祝を除く）
- 支部／北陸支部、東海支部、東京支部（東京新聞社会事業団）、岐阜支部

中日青葉学園

中日青葉学園は被虐待児、引きこもりや不登校など、学校に通いたくても通えない子どもたちの明るい未来を願い、1960年4月1日に虚弱児施設として誕生した児童養護施設です。2003年からは全国でも珍しい児童心理治療施設が併設された複合型施設になっています。企業の社員研修や見学も受け入れています。



所在地／日進市岩崎町竹ノ山149-164

Chunichi Asset
Paper Media

中日アセット

メディア／新聞

中日新聞グループのメディアパワー

新聞（一般紙）の販売部数は全国3位
首都圏・中部圏の1都15県で約220万部

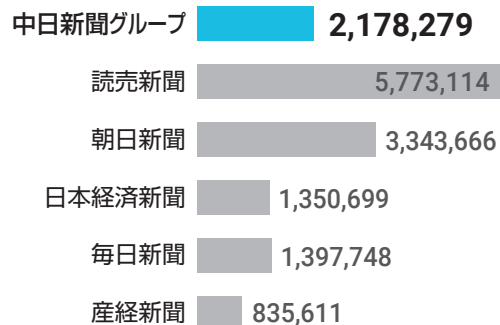
販売部数

朝刊 **2,178,279** 部

夕刊 **253,394** 部

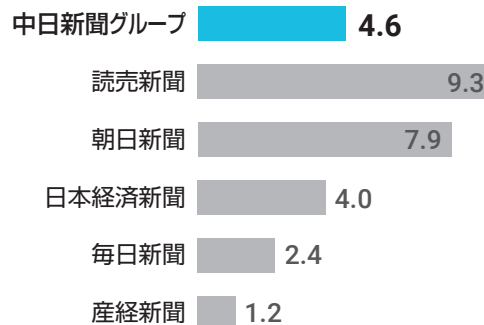
販売部数（朝刊）

（単位：部）

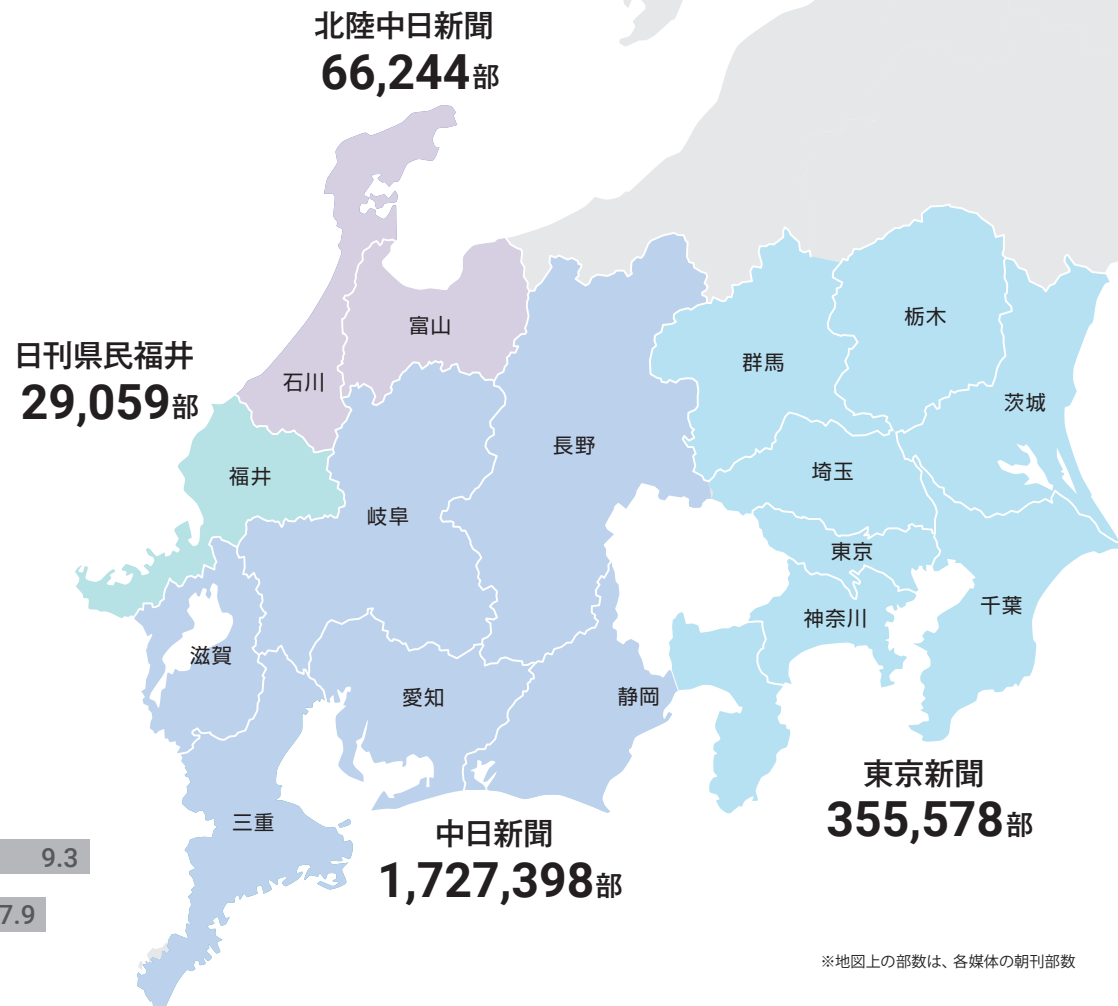


購読者率（朝刊）

（n=98,034）（単位：%）



出典：販売部数／日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月平均
出典：購読者率（朝刊）／全国メディアプロフィールサーベイ2024 標本サイズは各都道府県の15～79歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ（単位：千人）で表現しており、回収数とは異なります。



「全国メディアプロフィールサーベイ2024」概要

- 目的：生活者の主要5メディアへの接触状況の把握
- 対象エリア：全国（47都道府県全域） ○対象者条件：15～79歳（中学生は除く）
- サンプル数：30800 ○調査手法：インターネット調査 ○調査期間：2024年8月19日～9月30日
- 調査主体：株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ、株式会社朝日新聞社、株式会社中日新聞社、株式会社電通、株式会社日本経済新聞社、株式会社毎日新聞社
- 調査機関：株式会社ビデオリサーチ

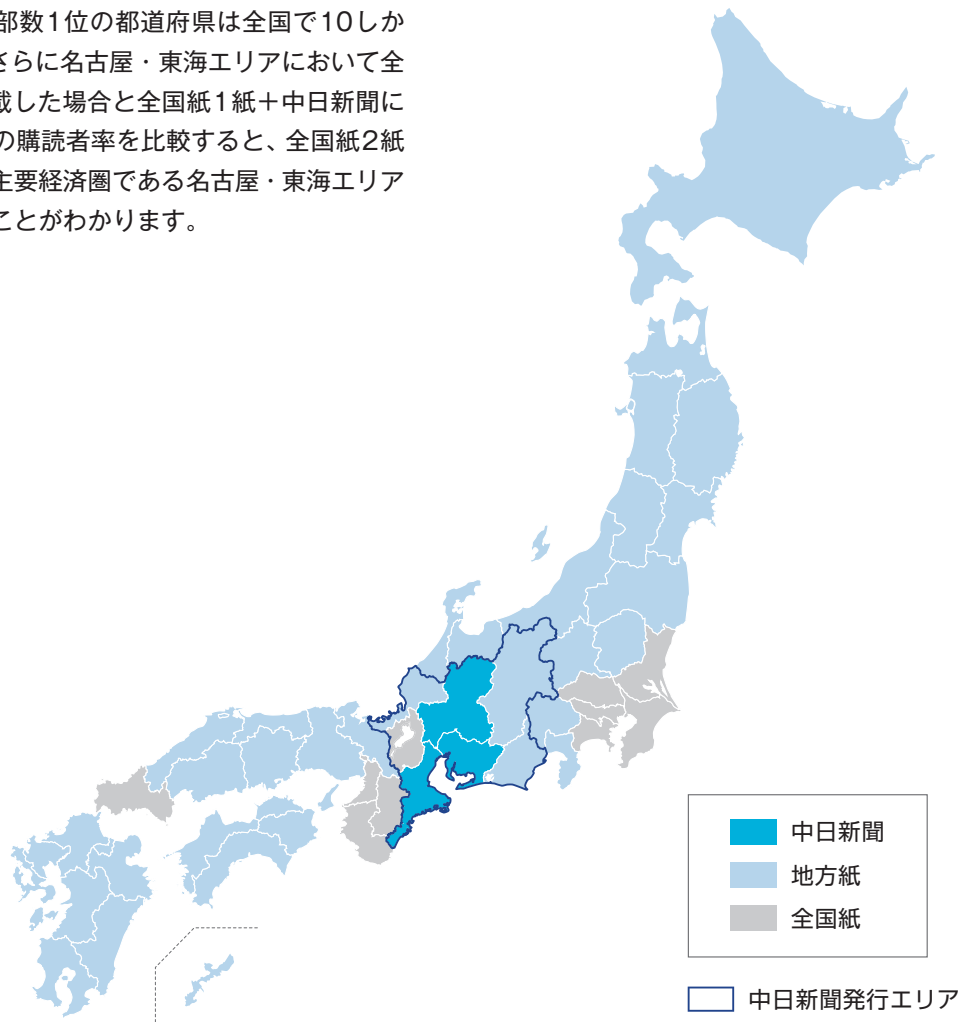
中日新聞グループのメディアパワー

全国紙だけでは、主要経済圏のひとつ 名古屋・東海エリアには届かない

全国紙が販売部数1位の都道府県は全国で10しかありません。さらに名古屋・東海エリアにおいて全国紙2紙に掲載した場合と全国紙1紙+中日新聞に掲載した場合の購読者率を比較すると、全国紙2紙に掲載しても主要経済圏である名古屋・東海エリアには届かないことがわかります。

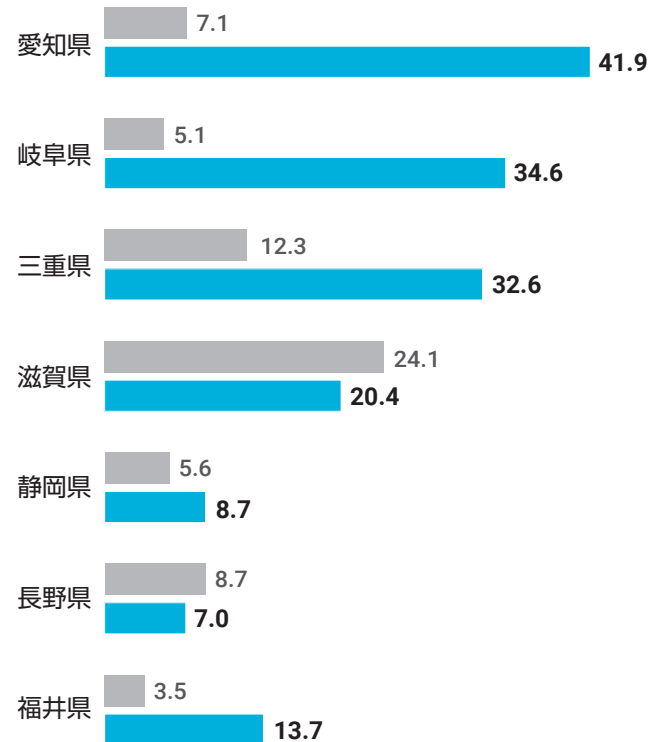
都道府県別 販売部数1位の新聞

(※1)



中日新聞発行エリアの 県別朝刊購読者率

(※2) (単位: %)



※福井県は日刊県民福井も発行しています

■ 全国紙2紙*
■ 中日新聞+全国紙1紙**

(※1) 販売部数/日本ABC協会「新聞発行人レポート 半期」2024年7月～12月平均

(※2) 購読者率/全国メディアプロフィールサーベイ2024 標本サイズは各都道府県の15～79歳人口に合わせたウェイト集計後の
規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。

*全国紙2紙:朝日新聞と読売新聞 **全国紙1紙:読売新聞

中日新聞グループ媒体ガイド 2025/2026

中日新聞

中日新聞

名古屋・東海エリアを中心に約172万部
3大経済圏の一つで最も読まれる新聞

中日新聞は、愛知・岐阜・三重の東海3県を中心に7県で
約172万部発行しています。

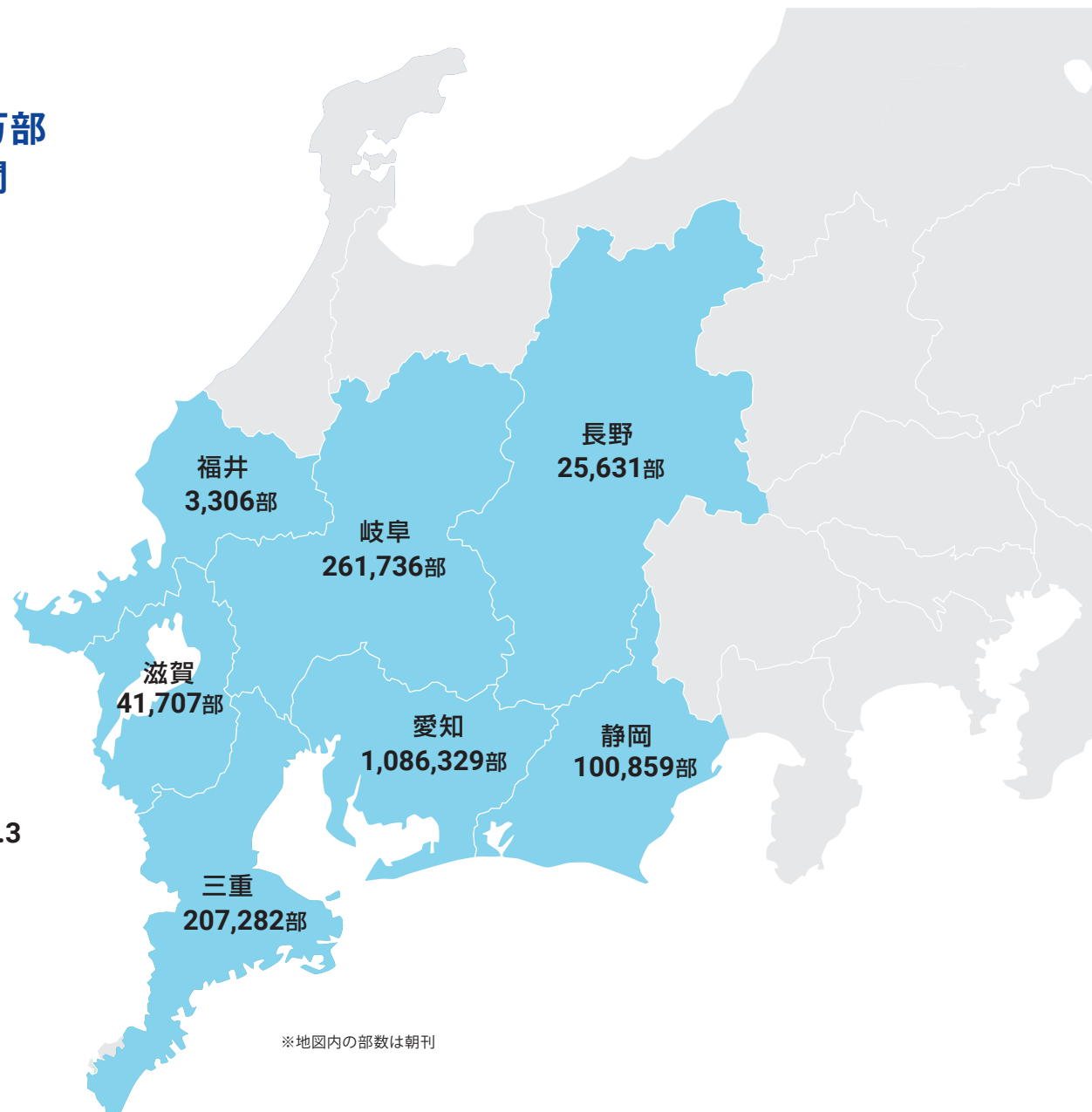
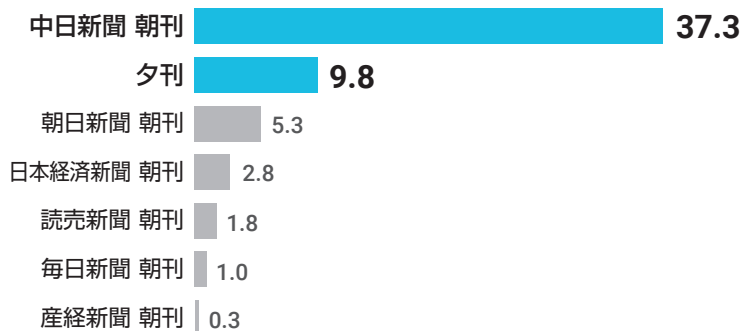
販売部数

朝刊 **1,727,398** 部

夕刊 **185,065** 部

購読者率

愛知・岐阜・三重 (n=8,810) (単位: %)



出典：販売部数／日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月平均、県別部数は毎月15日付け販売店部数の6か月平均のため、合計が販売部数と一致しません。

購読者率／全国メディアプロフィールサーベイ2024 標本サイズは各都道府県の15～79歳人口に合わせたウエイト集計後の規正標本サイズ (単位: 千人) で表現しており、回収数とは異なります。

中日新聞 | エリア別データ〈愛知〉

市民版

323,456部

名古屋市

全尾張版

428,734部

尾張版 177,430部

一宮市／稲沢市／あま市／江南市／津島市／
愛西市／岩倉市／清須市／北名古屋市／弥富市／
海部郡（大治町・蟹江町・飛島村）

近郊通し版 158,878部

近郊北部版

92,424部

春日井市／小牧市／犬山市／
丹羽郡（扶桑町・大口町）／
西春日井郡（豊山町）

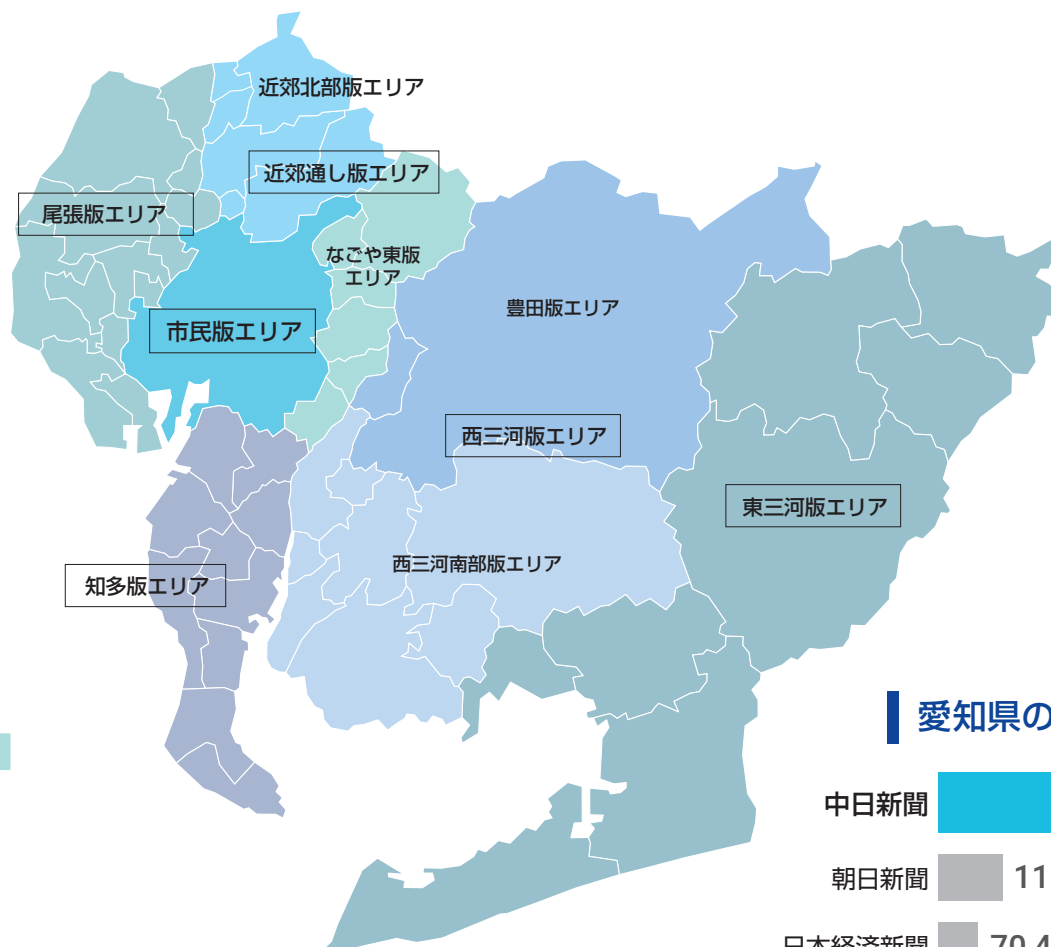
なごや東版

66,454部

瀬戸市／尾張旭市／
長久手市／日進市／
豊明市／愛知郡（東郷町）

知多版 92,426部

半田市／東海市／知多市／大府市／常滑市／
知多郡（東浦町・阿久比町・武豊町・美浜町・南知多町）



全三河版

334,524部

東三河版 115,572部

豊橋市／豊川市／蒲郡市／新城市／
田原市／北設楽郡（設楽町・東栄町・豊根村）

西三河版 218,952部

豊田版

67,149部
豊田市／みよし市

西三河南部版

151,803部

岡崎市／安城市／知立市／
刈谷市／高浜市／碧南市／
西尾市／額田郡（幸田町）

愛知県の朝刊販売部数

中日新聞 1,086,329部

朝日新聞 115,259部

日本経済新聞 70,401部

読売新聞 64,442部

毎日新聞 21,559部

出典：日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月

中日新聞 | エリア別データ〈岐阜・三重〉

岐阜県版

261,464部

岐阜近郊版 84,194部

岐阜市／各務原市／羽島市／山県市／瑞穂市／
本巣市／本巣郡（北方町）／羽島郡（岐南町・
笠松町）

東濃版 74,089部

多治見市／可児市／土岐市／中津川市／
瑞浪市／恵那市／可児郡（御嵩町）

西濃版 43,704部

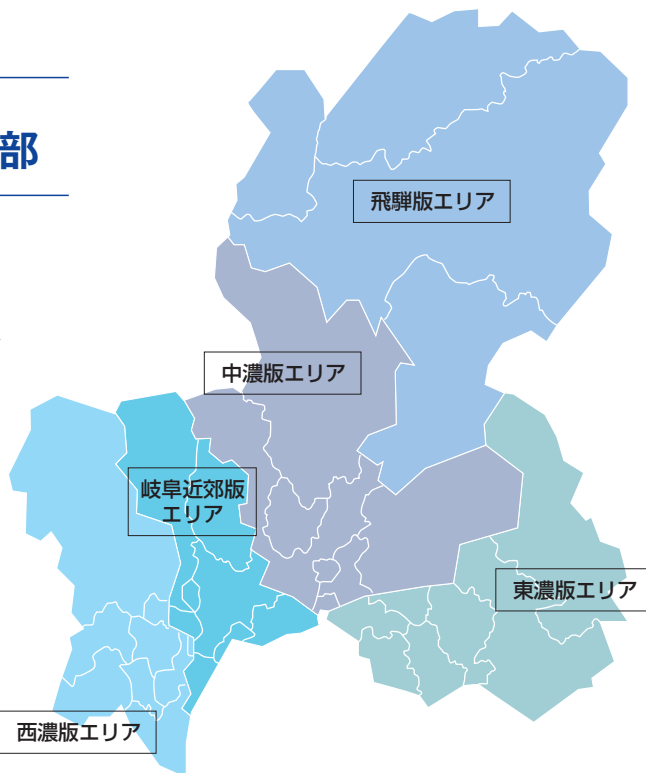
大垣市／海津市／
揖斐郡（揖斐川町・大野町・池田町）／
不破郡（垂井町・関ヶ原町）／
安八郡（神戸町・安八町・輪之内町）／
養老郡（養老町）

中濃版 34,808部

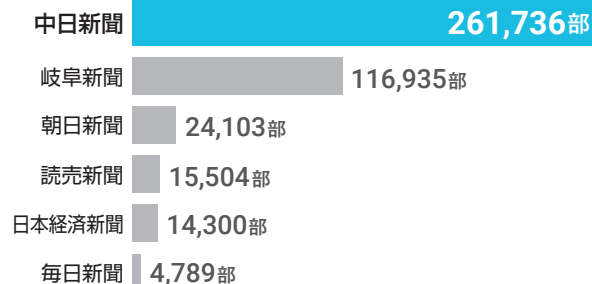
関市／美濃加茂市／美濃市／郡上市／
加茂郡（白川町・七宗町・川辺町・八百津町・
富加町・坂祝町・東白川村）

飛騨版 24,669部

高山市／飛騨市／下呂市／大野郡（白川村）



岐阜県の朝刊販売部数



出典：日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月

三重県版

207,336部

北勢版 107,769部

四日市市／鈴鹿市／亀山市／桑名市／いなべ市／
桑名郡（木曾岬町）／三重郡（菟野町・朝日町・川越町）／
員弁郡（東員町）

中南勢版 87,824部

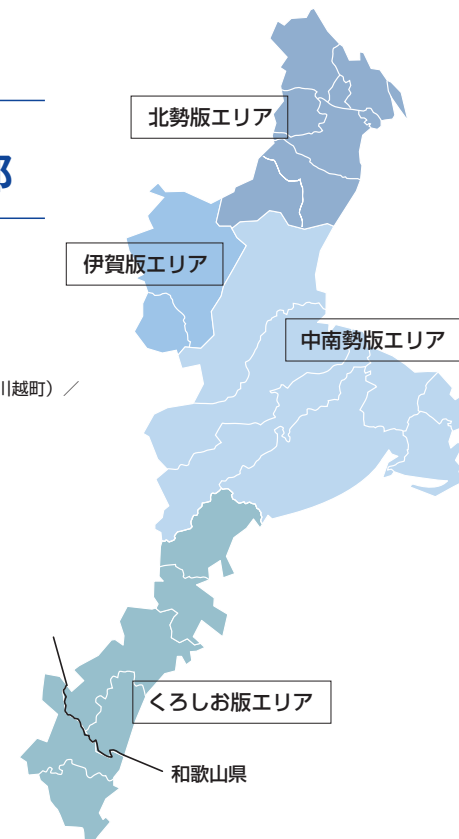
津市／松阪市／伊勢市／鳥羽市／志摩市／
多気郡（明和町・多気町・大台町）／
度会郡（玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町）

伊賀版 6,504部

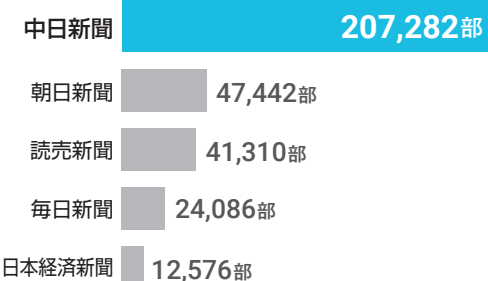
名張市／伊賀市

くろしお版 5,239部

尾鷲市／熊野市／北牟婁郡（紀北町）／
南牟婁郡（御浜町・紀宝町）／
新宮市／東牟婁郡（那智勝浦町）
くろしお版には和歌山県の一部が含まれます。



三重県の新聞販売部数



出典：日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月

中日新聞 | エリア別データ〈福井・滋賀・長野・静岡〉

福井県版

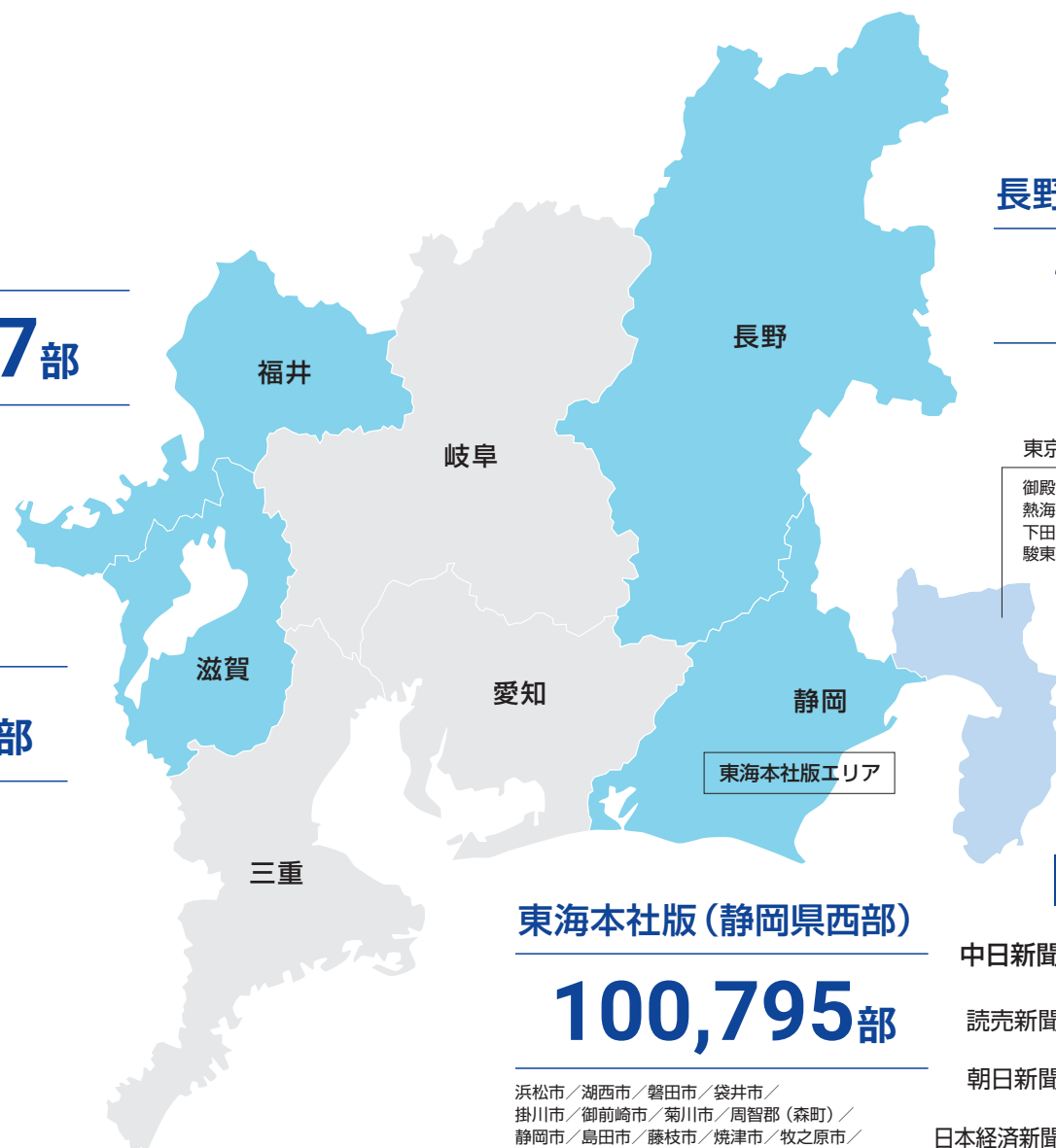
3,307部

滋賀県版

41,719部

長野県版

25,819部



東京新聞発行エリア

御殿場市／裾野市／沼津市／三島市／
熱海市／伊豆の国市／伊豆市／伊東市／
下田市／富士宮市／富士市／賀茂郡／
駿東郡／田方郡

東海本社版エリア

東海本社版（静岡県西部）

100,795部

浜松市／湖西市／磐田市／袋井市／
掛川市／御前崎市／菊川市／周智郡（森町）／
静岡市／島田市／藤枝市／焼津市／牧之原市／
榛原郡（川根本町・吉田町）

静岡県の朝刊販売部数

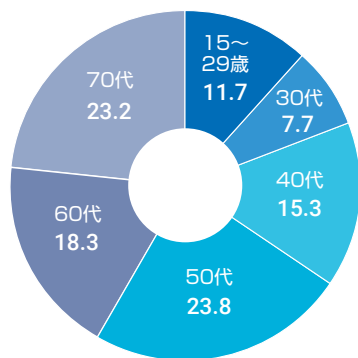
中日新聞	100,859部
読売新聞	48,760部
朝日新聞	45,720部
日本経済新聞	35,316部
毎日新聞	16,397部

出典：日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月

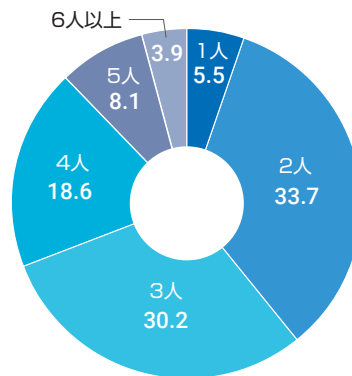
中日新聞 | 読者プロフィール

*中日新聞購読者 (n=3,593) (単位: %)

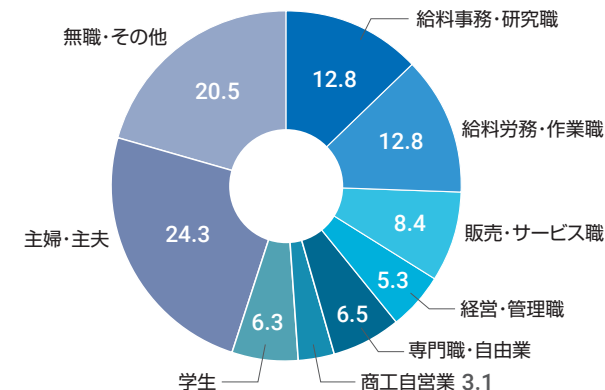
年代*



同居家族人数 (本人含む)*



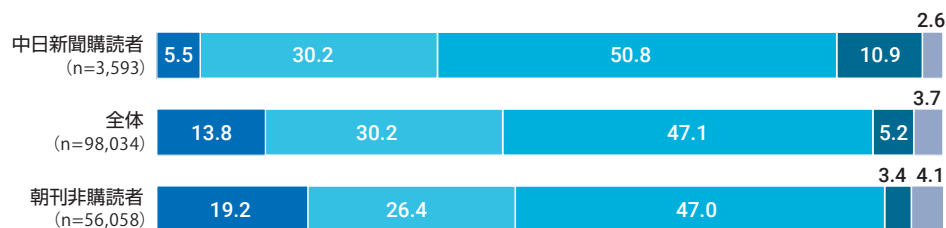
職業*



家族形態

(単位: %)

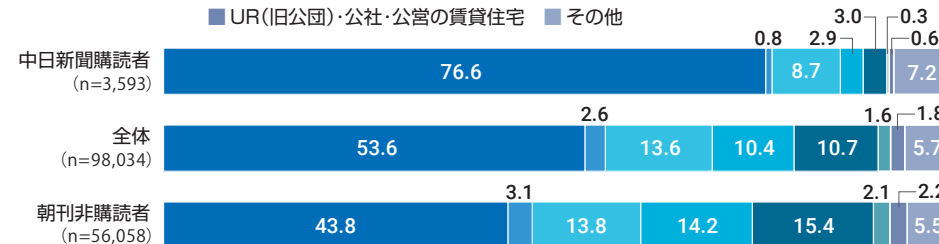
■ 単身(1人住まい)世帯 ■ 夫婦2人だけの世帯 ■ 2世代世帯
■ 3世代以上の世帯 ■ その他



住居形態

(単位: %)

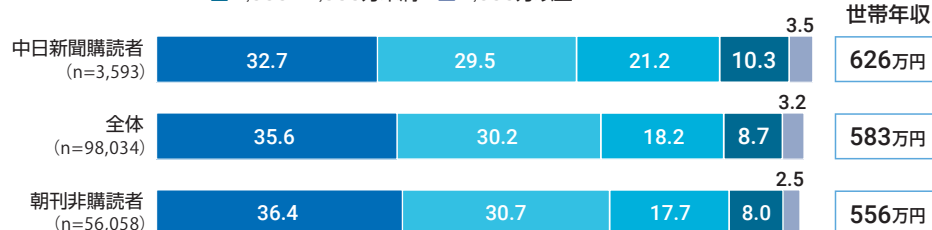
■ 一戸建て持家 ■ 一戸建て借家 ■ 分譲マンション(持家マンション)
■ 賃貸マンション ■ 賃貸アパート ■ 給与住宅・官公住宅
■ UR(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅 ■ その他



世帯年収

(単位: %)

■ 400万未満 ■ 400～700万未満 ■ 700～1,000万未満
■ 1,000～1,500万未満 ■ 1,500万以上



金融資産

(単位: %)

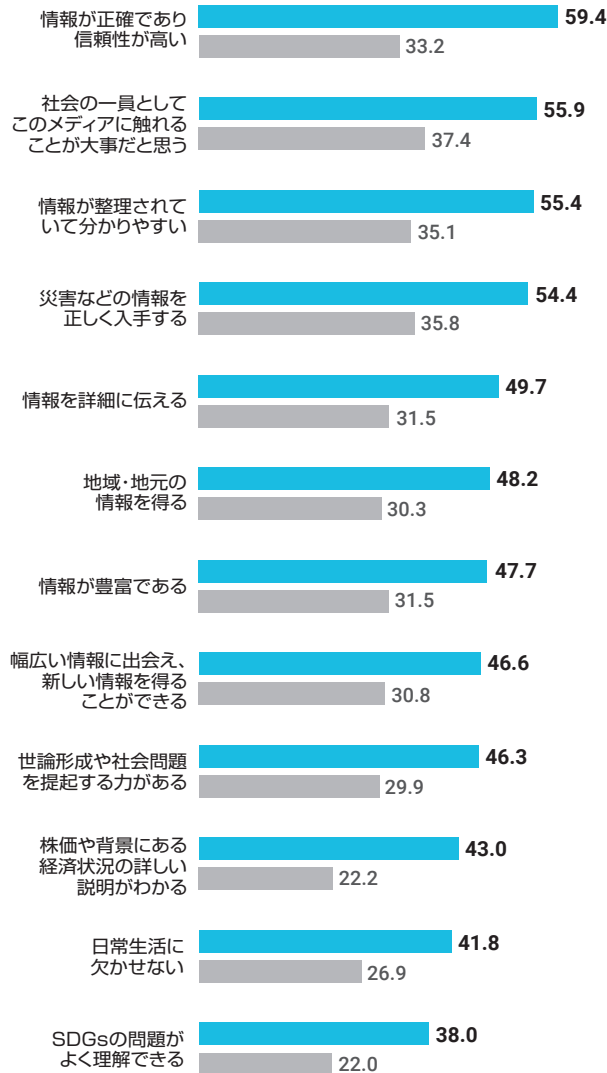
■ 1,000万円未満 ■ 1,000～1,500万未満 ■ 1,500～2,000万未満
■ 2,000～3,000万未満 ■ 3,000～5,000万未満 ■ 5,000～1億円未満
■ 1億円以上 ■ なし



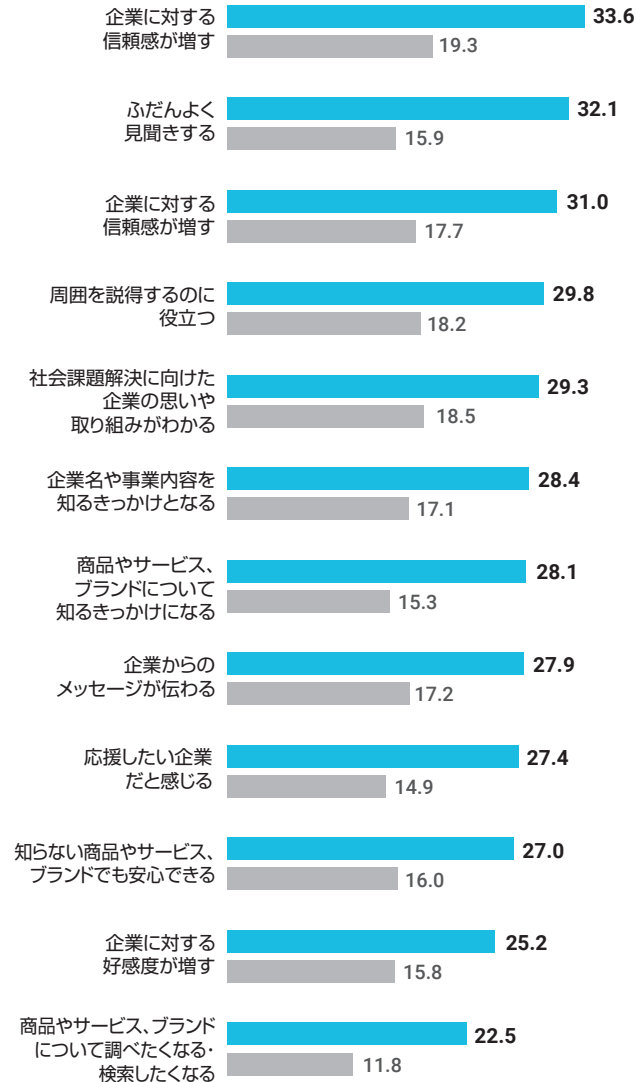
中日新聞 | 新聞の読まれ方・新聞広告の見られ方

■ 中日新聞購読者 (n=3,593)
■ 個人全体 (n=98,034) (単位: %)

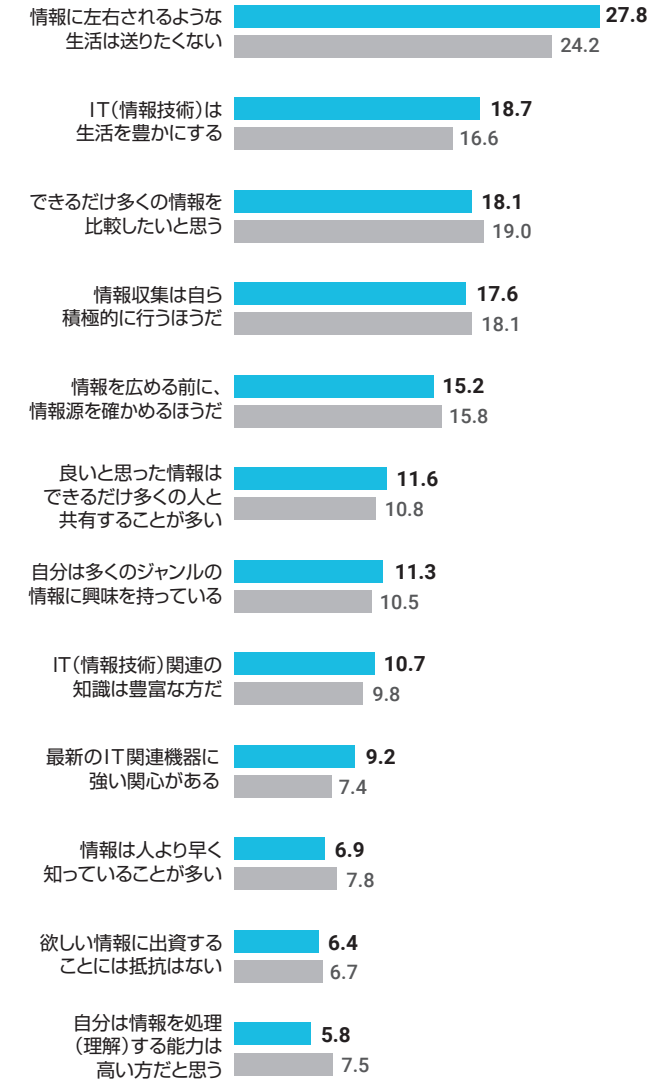
新聞の印象・評価



新聞広告の印象・評価



情報に対する意識



中日新聞グループ媒体ガイド 2025/2026

東京新聞

東京新聞

創刊140年、首都東京の地元紙

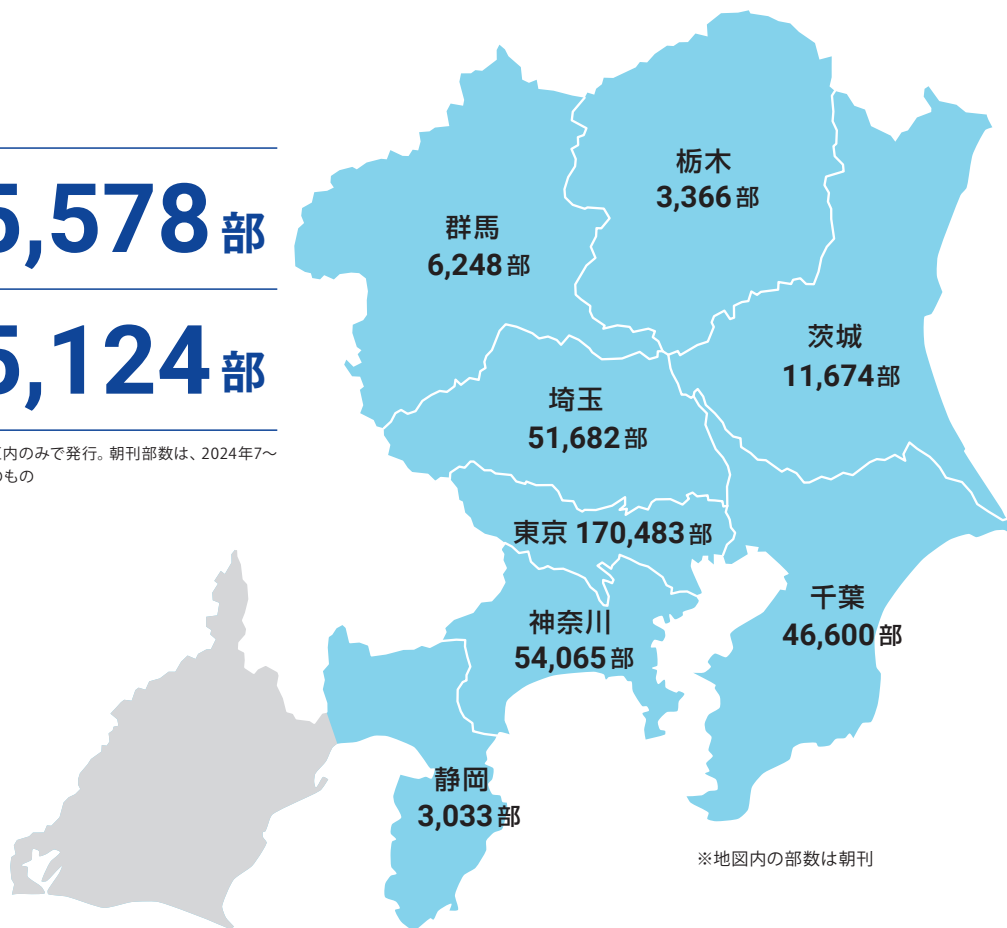
東京都を中心に1都7県で発行される東京新聞。2024年、創刊140年を迎えた東京新聞は、首都東京の地元紙として多くの読者に愛されています。

販売部数

朝刊 **355,578部**

夕刊 **45,124部**

※夕刊は2024年9月から東京都23区内のみで発行。朝刊部数は、2024年7～12月平均、夕刊部数は2024年12月のもの



東京都内部数

朝刊 **170,483部**

都心版

84,014部

千代田区・中央区・港区・新宿区・江東区・品川区・大田区・渋谷区・目黒区・世田谷区・中野区・杉並区・豊島区・板橋区・練馬区

したまち版

41,924部

文京区・台東区・墨田区・北区・荒川区・足立区・葛飾区・江戸川区

多摩・武蔵野版

44,545部

東京23区を除くエリア



東京都内部数比較

東京新聞 **170,483部**

産経新聞 122,750部

毎日新聞 100,651部

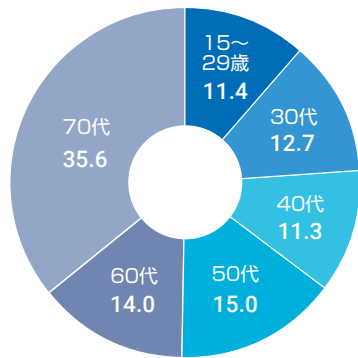
東京都内の東京新聞販売部数は読売、朝日に次ぐ一般紙第3位。

出典：日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月平均

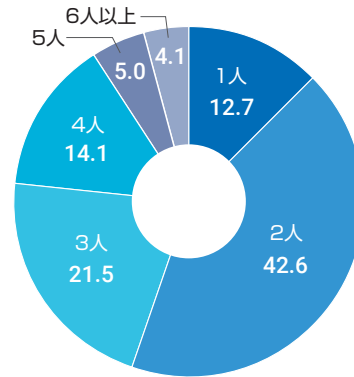
東京新聞 | 読者プロフィール

*東京新聞購読者 (n=651) (単位: %)

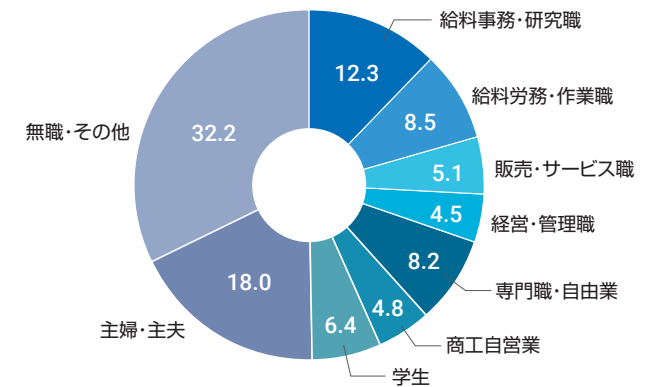
年代*



同居家族人数 (本人含む)*



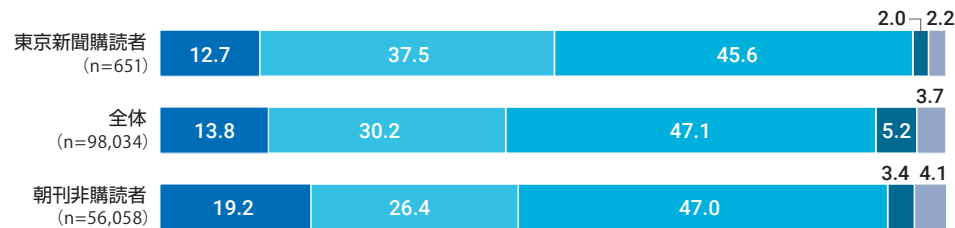
職業*



家族形態

(単位: %)

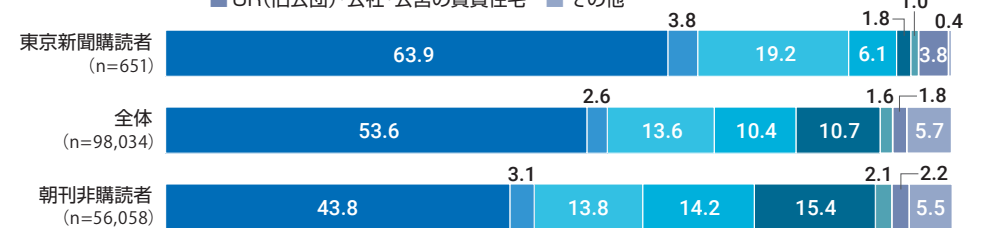
■ 単身(1人住まい)世帯 ■ 夫婦2人だけの世帯 ■ 2世代世帯
■ 3世代以上の世帯 ■ その他



住居形態

(単位: %)

■ 一戸建て持家 ■ 一戸建て借家 ■ 分譲マンション(持家マンション)
■ 賃貸マンション ■ 賃貸アパート ■ 給与住宅・官公住宅
■ UR(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅 ■ その他

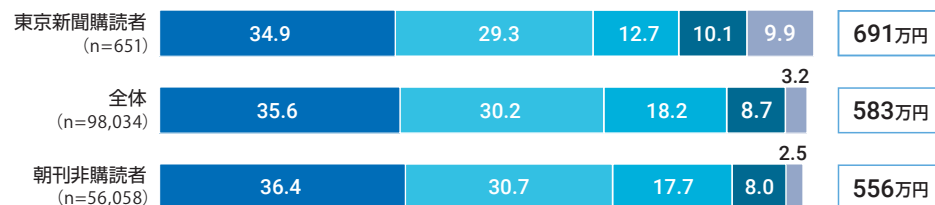


世帯年収

(単位: %)

■ 400万未満 ■ 400~700万未満 ■ 700~1,000万未満
■ 1,000~1,500万未満 ■ 1,500万以上

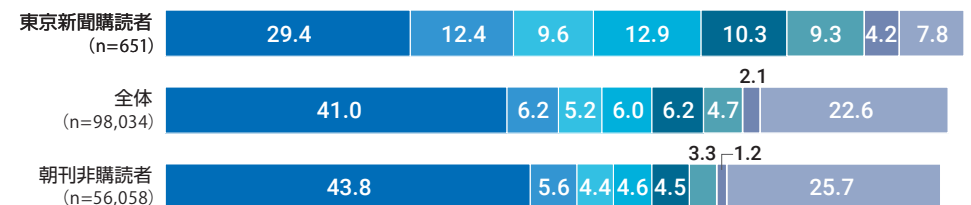
平均
世帯年収



金融資産

(単位: %)

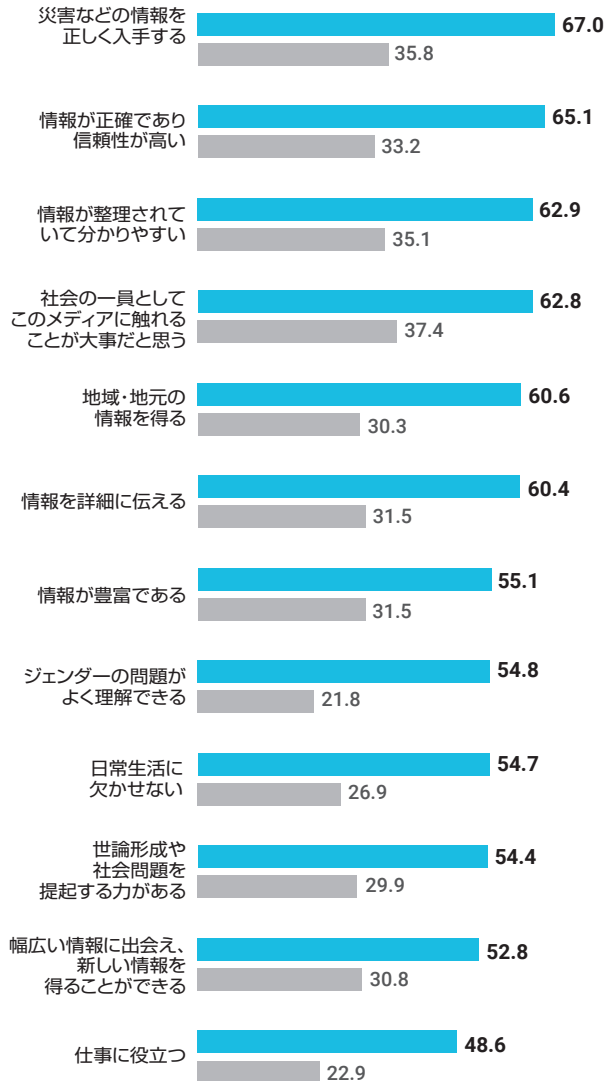
■ 1,000万円未満 ■ 1,000~1,500万未満 ■ 1,500~2,000万未満
■ 2,000~3,000万未満 ■ 3,000~5,000万未満 ■ 5,000~1億円未満
■ 1億円以上 ■ なし



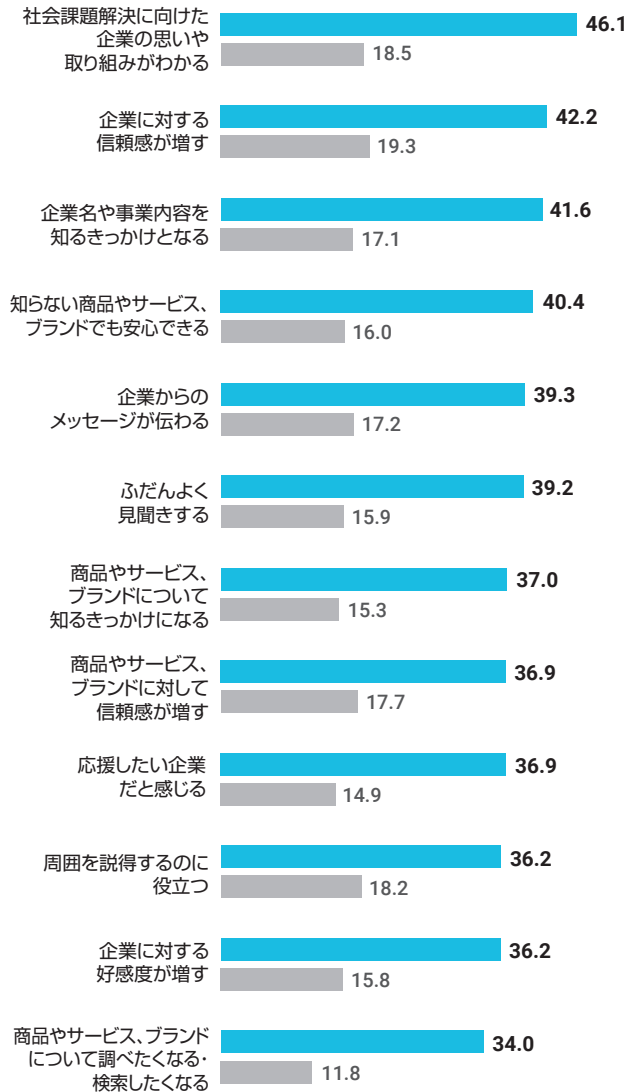
東京新聞 | 新聞の読まれ方・新聞広告の見られ方

■ 東京新聞購読者 (n=651)
■ 個人全体 (n=98,034) (単位: %)

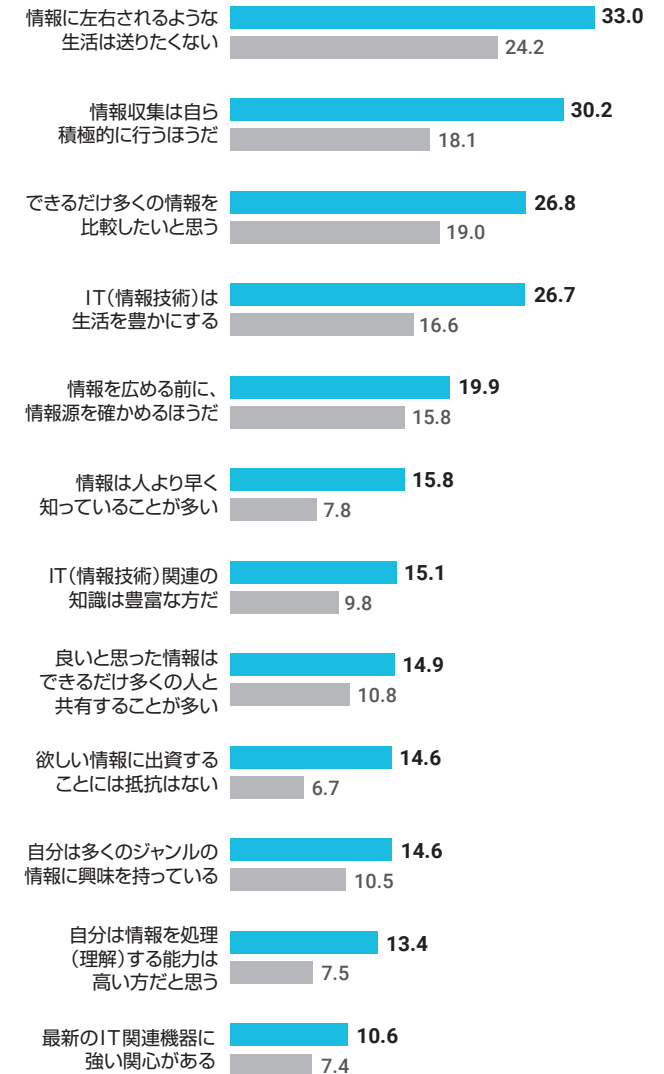
新聞の印象・評価



新聞広告の印象・評価



情報に対する意識



中日新聞グループ媒体ガイド 2025/2026

北陸中日新聞 日刊県民福井

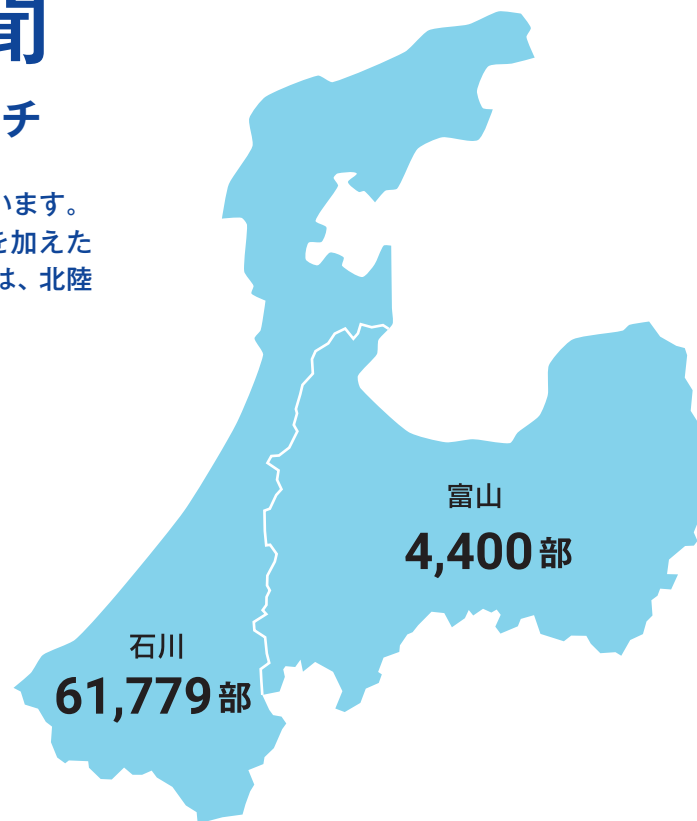
北陸中日新聞

全国紙を上回る北陸へのリーチ

石川県、富山県では北陸中日新聞を発行しています。福井県で発行する日刊県民福井と中日新聞を加えた北陸3県の中日新聞グループの新聞発行部数は、北陸中日新聞同様、全国紙を超えています。

販売部数

朝刊 **66,244部**



石川・富山県の豊かさを示す経済・生活指標

●実収入 (2人以上の勤労者世帯／1世帯当たり1カ月間)

全国	61.8万円	順位
石川県	68.9万円	5
富山県	66.3万円	9

●消費支出 (2人以上の世帯／1世帯当たり1カ月間)

全国	29.1万円	順位
石川県	30.6万円	9
富山県	31.7万円	5

●教養娯楽費割合 (対消費支出／2人以上の世帯)

全国	9.2%	順位
石川県	10.9%	1
富山県	9.5%	12

●持ち家比率 (対居住世帯あり住宅数)

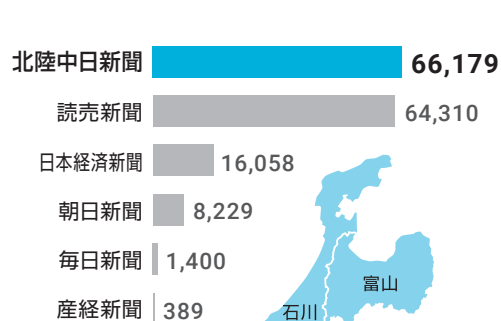
全国	61.2%	順位
石川県	69.3%	18
富山県	76.8%	2

●持ち家住宅の延べ面積 (㎡) (1住宅当たり)

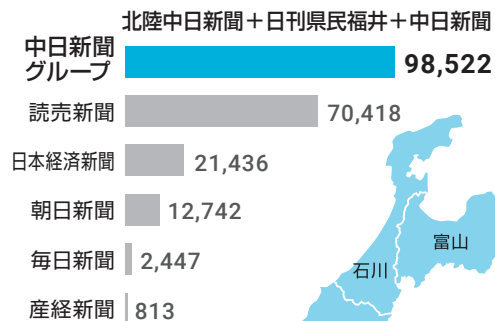
全国	119.9㎡	順位
石川県	158.2㎡	4
富山県	171.8㎡	1

出典：「社会生活統計指標－都道府県の指標－2024」総務省統計局

石川・富山部数(朝刊) (単位：部)



北陸3県部数(朝刊) (単位：部)



旅行や文化活動に積極的な石川県

伝統工芸王国ともいわれる石川県。石川県民は、音楽や美術に触れる機会が多いことがわかります。この1年間でクラシックコンサートの利用経験は全国2位、美術鑑賞の経験は3位と、生活の中に文化・芸術が根付いていることが窺えます。

新しいもの、高額商品に お金を使う余裕がある富山県

「勤勉」「堅実」と言われる富山県民ですが、新しいもの、身の回りのものにもしっかりお金を使っています。「スマートウォッチ・ウェアラブル端末」「PC・ノートPC」の所有は全国1位。「一戸建て持ち家(新築で購入)」「ステーションワゴン(国産車)」の所有も全国2位です。

●1年間で利用したもの(石川県)

	石川県	全国	順位
国内旅行	10.6%	8.0%	1
コンサート(クラシック)	7.3%	4.9%	2
美術・博物館鑑賞	12.4%	10.8%	3
コンサート(ポピュラー・歌謡曲など)	12.1%	10.6%	4

●持っているもの(世帯所有含む)(富山県)

	富山県	全国	順位
PC・ノートPC	52.1%	47.2%	1
スマートウォッチ・ウェアラブル端末	12.4%	8.9%	1
一戸建て持ち家(新築で購入)	62.6%	46.1%	2
ステーションワゴン(国産車)	7.5%	4.9%	2

出典：全国メディアプロフィールサーベイ2024(全国MPS協議会)

※全国紙は本支社合計、中日新聞グループは北陸中日新聞、日刊県民福井、中日新聞の合計

出典：日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月～12月平均、県別部数は各月15日付け販売店部数の6か月平均のため、合計が販売部数と一致しません。

日刊県民福井

雇用・子育て環境が充実した福井の地域密着の県紙

福井県では日刊県民福井と中日新聞を発行しています。日刊県民福井は県内の主要なニュースを一面に掲載するなど、地域密着の報道に力を入れています。石川、富山発行の北陸中日新聞を加え、北陸3県の中日新聞グループ発行部数は、全国紙を上回ります。

販売部数

日刊県民福井

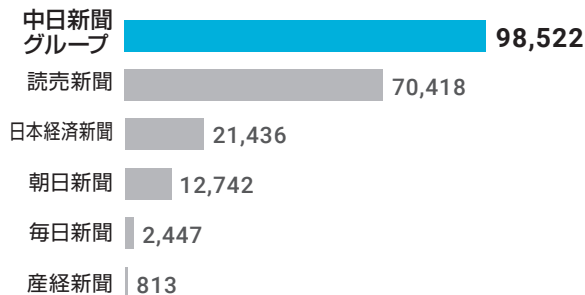
朝刊 **29,059** 部

中日新聞(福井県)

朝刊 **3,306** 部



北陸3県部数(朝刊) (単位:部)



出典: 日本ABC協会「新聞発行社レポート 半期」2024年7月~12月平均、県別部数は各月15日付け販売店部数の6か月平均のため、合計が販売部数と一致しません。

働く環境がもたらす福井県の豊かさ

●共働き世帯割合

全国	23.7%	順位	
福井県	34.7%		1
富山県	32.8%		3
石川県	30.0%		10

●労働力人口比率(女)

(対15歳以上人口)

全国	48.1%	順位	
福井県	54.5%		1
富山県	53.0%		3
石川県	52.7%		5

●労働力人口比率(男)

(対15歳以上人口)

全国	63.2%	順位	
福井県	69.4%		1
富山県	68.7%		3
石川県	66.8%		12

●認定こども園数

(0~5歳人口10万人当たり)

全国	167.2園	順位	
福井県	440.0園		3
富山県	353.5園		8
石川県	517.1園		2

●1人当たり県民所得

(1住宅当たり)

全国	301.7万円	順位	
福井県	332.5万円		5
富山県	331.6万円		7
石川県	297.3万円		24

出典: 「社会生活統計指標-都道府県の指標-2024」総務省統計局

持家に対する こだわりの強い福井県

「住宅にお金をかけるのは当然だ」と考える人が全国で最も多い福井県。一戸建て持ち家率(新規で購入)は62.4%と全国3位、「増・改築・リフォームを考えている」人も10.7%と全国5位。持ち家に対するこだわりの強い県です。「子・孫に資産を残したい」「預金や投資は金利を気にするほう」という高い資産形成意識にもつながっています。

●住宅と資産形成に関する意識・実態

	福井県	全国	順位
住宅にお金をかけるのは当然だ	9.2%	6.1%	1
一戸建て持家(新築で購入)	62.4%	46.1%	3
増・改築・リフォームを考えている	10.7%	8.4%	5
子・孫に資産を残したい	12.7%	9.5%	2
預金や投資は金利を気にするほう	17.5%	15.9%	3

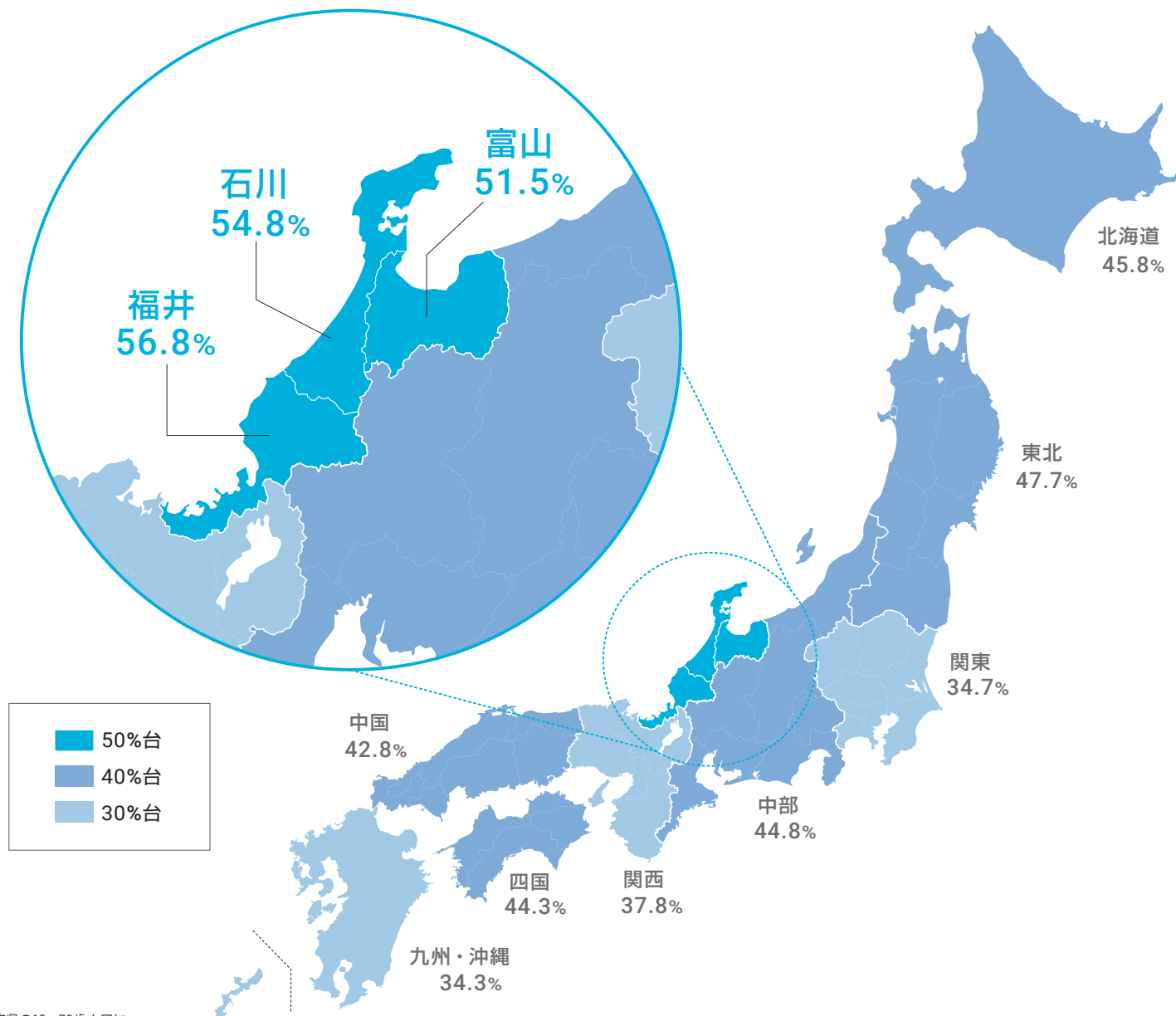
出典: 全国メディアプロフィールサーベイ2024(全国MPS協議会)

北陸中日新聞・日刊県民福井 | 新聞が最も読まれる北陸3県

朝刊の接触率が

50%を超える北陸3県

朝刊の接触率(*)が全国で最も高いのは、日刊県民福井・中日新聞(福井県版)が発行される福井県(56.8%)。北陸中日新聞が発行される石川県・富山県も50%を超え、北陸3県の暮らしには新聞が深く浸透していることがわかります。



(*) 接触率 週に1回以上新聞に接触する人の割合

出典: 全国メディアプロフィールサーベイ2024 標本サイズは各都道府県の15~79歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。

中日新聞グループ媒体ガイド 2025/2026

中日スポーツ

中日スポーツ

東海エリアで圧倒的人気 家族で読めるスポーツ紙

質・量ともに日本一を自負するドラゴンズ情報が満載。名古屋グランパス、大相撲名古屋場所など地元に関連するチームやスポーツイベントも手厚く取材しています。東海地方で最も高いシェアを誇る、家庭でも安心して読めるスポーツ紙です。変形広告や記事体広告、リアルタイムアドなど多彩な展開が可能です。

発行部数

216,983部

2025年1月自社公表部数



2024年12月15日付

中日スポーツ LINEアカウントメディア

ドラゴンズ情報を中心に、スポーツ、芸能などさまざまな記事を配信しています。試合速報や美しい写真も好評です。新聞広告と共にぜひご活用ください。

広告枠

DIGEST Spot for アカウントメディア (記事体広告)

ダイジェストニュース枠を活用した記事体広告を提供することが可能です。配信画面からの誘導枠は①画像付き、もしくは②テキストのみのどちらか。アカウントメディアの記事体広告から広告主のWebサイトへ誘導することが可能です。

【1配信1枠限定】

〔アカウントメディア内〕
定時配信画面イメージ



〔アカウントメディア内〕
記事広告イメージ



①画像枠=画像+8文字
②テキスト枠=13文字

配信

原則 毎日16:30頃

友だち数

約111万人
(2025年3月現在)

中日スポーツ LINEアカウントメディア
友だち登録はこちらから



東京中日スポーツは2025年1月末で紙印刷発行は休止、電子版へ完全移行しました。

中日新聞グループ媒体ガイド 2025/2026

中日こども ウィークリー

中日こどもウィークリー

小・中学生の学びを深める情報が届く

中日こどもウィークリー



中部9県の小・中学生を持つ家庭に購読していただいている「中日こどもウィークリー」。文字が大きく、ほぼすべての漢字に振り仮名を付けています。ニュースを分かりやすく解説するほか、イラストや写真を豊富に使ってさまざまな話題を紹介。探究学習にも役立つと好評です。

体裁 タブロイド判12Pオールカラー

発行エリア 中部9県(愛知・岐阜・三重・静岡・石川・福井・富山・滋賀・長野)

発行日 毎週土曜日

定価 月額550円(中日新聞・日刊県民福井購読の方は500円)



Chunichi Asset
Digital Media

中日アセット

メディア／デジタル

中日新聞 Web



<https://www.chunichi.co.jp/>

東海地方のニュースが充実した中日新聞のWebサイト。独自の取材網で地域のニュース、生活情報を提供しています。

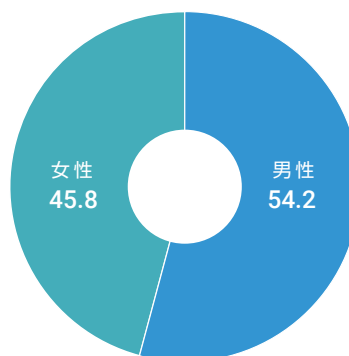
月間

PV 約1,100万

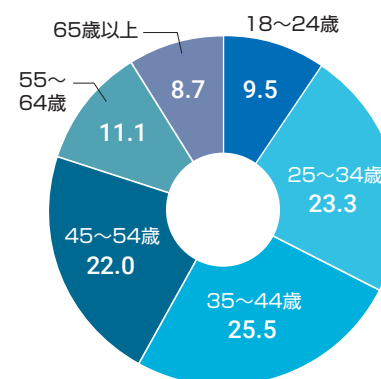
UU 約420万



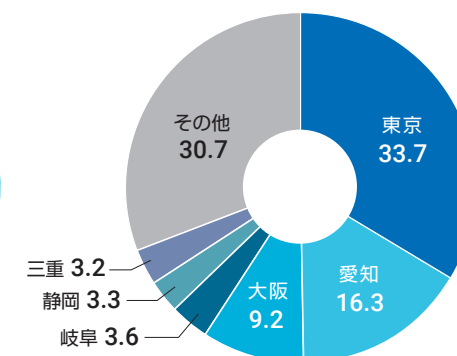
● 性別 (単位：%)



● 年代 (単位：%)



● 地域 (単位：%)



GoogleAnalytics 2024年7月～2024年12月

中日新聞 プラス

会員数 約50万人 (2025年3月現在)
※プレミアム・一般の合計

中日新聞プラスは、中日新聞、北陸中日新聞、日刊県民福井の定期購読者向け会員サービス。同居家族も会員登録でき、ブランド認知や消費行動など、さまざまなアンケートを取ることも可能です。

東海エリアの深掘りメディア

フカボリトウカイ



<https://dg.chunichi.co.jp/fukaboritokai/>

地域の「ちょっと気になる」話題を新聞社がお届けするローカルニュースサイト。名古屋を中心とした東海地方の街ネタや、ちょっと生活が豊かになる情報を紹介しています。





<https://biz.chunichi.co.jp/>

東海4県の経済ニュースや最新の企業情報を
発信する会員制サイトです。

経営者はもちろんビジネスの現場で役立つネタが満載です。



●主な機能・サービス

スクラップ

気になる記事を保存できます。資料作成などさまざまな用途で活用できます。

メール

重要ニュースはメールで速報。翌日の朝刊経済面の主要ニュースを前日夜にお届けします。

あなた向けニュース

「地域」「業界」「記事ジャンル」などのタグや企業・団体名を指定するだけで、欲しい情報を自動でピックアップ可能です。

情報スクエア〈法人会員限定〉

法人会員のプレスリリースを月5本まで紹介します。ニュース性の高いものは、中日新聞記者が取材し記事として掲載することもある。

●主なコンテンツ

01

TOP
ニュース



中日新聞・中日新聞東海本社版の全ての地方経済ニュースを最速で公開。



02

オリジナル
特集記事



「BIZナビ発」など、デジタルの長所を生かしたオリジナル経済記事を豊富に掲載。



03

会見録



記者だけが入れる会見、地元主要企業の決算発表会見や社長交代の会見を、記者との一問一答を含め全文掲載。



04

人事
サーチ



主要企業の役員人事から市町村の人事まで、中日新聞が入手した東海4県の人事情報を速報。



05

名古屋
スタイル



ナゴヤ財界の基礎知識や「トヨタ語」用語辞典など、名古屋でのビジネスコミュニケーションに役立つネタを提供。



06

倒産



倒産関連記事、官報に掲載された東海4県の倒産情報を速報。

07

おくやみ



東海地方にゆかりのある経済人、著名人の訃報を細かく掲載。



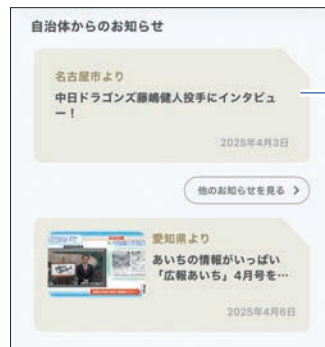
<https://lorcle.jp/>

「Lorcle (ロークル)」は中日新聞社が2024年4月からサービスを開始した名古屋を中心に東海エリアの生活情報を地元住民の方にお届けする「生活圏情報アプリ」です。愛知・岐阜・三重の約100の自治体と、東海エリアの企業約100社が参加。(2025年3月末現在) 中日新聞が取材した地元ニュースのほか、自治体・企業が発信する情報がスマートフォンで読めます。



まちの緊急情報が受け取れる

まちのニュース(記事)が受け取れる



自治体からのお知らせが受け取れる

好みのジャンルの記事を受け取れる



お出かけ先のイベントがマップで分かる



ショッピング、観光情報、最新トレンドも提供



中日スポーツ 東京中日スポーツ



<https://www.chunichi.co.jp/chuspo/>

中日ドラゴンズ・名古屋グランパスはもちろん、大リーグ、芸能などスポーツニュースからエンタメまで幅広く掲載。東京中日スポーツが注目するモータースポーツ、FC東京のニュースも充実しています。

月間

PV 約4,100万

UU 約1,500万



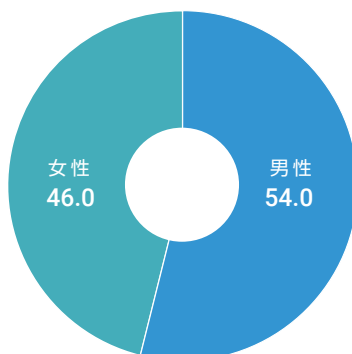
中日スポーツ LINEアカウント

● タイアップ広告事例

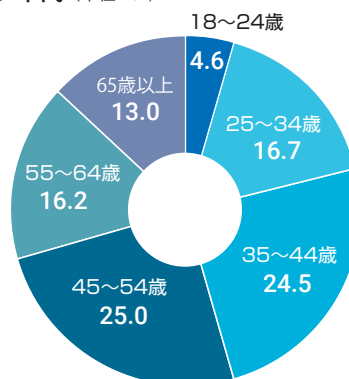


馬のふれあい企画in馬事公苑

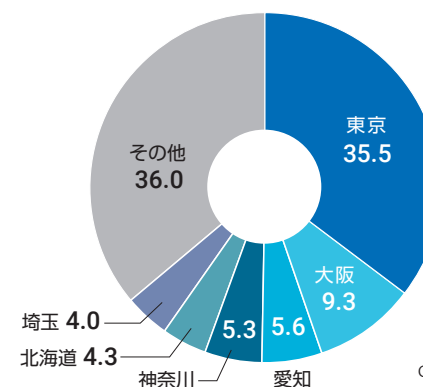
● 性別 (単位：%)



● 年代 (単位：%)



● 地域 (単位：%)



GoogleAnalytics 2024年7月～2024年12月

東京新聞 デジタル



<https://www.tokyo-np.co.jp/>

独自の鋭い視点で日本、東京の「いま」を伝えるニュースサイトです。

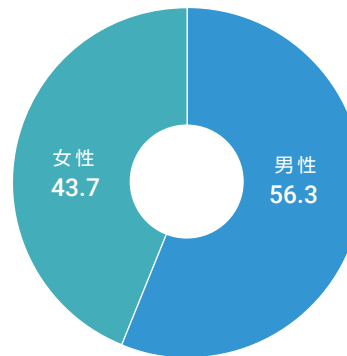
月間

PV 約1,600万

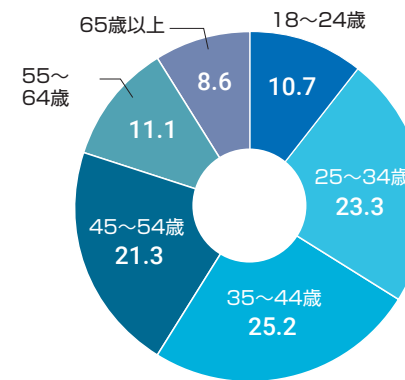
UU 約830万



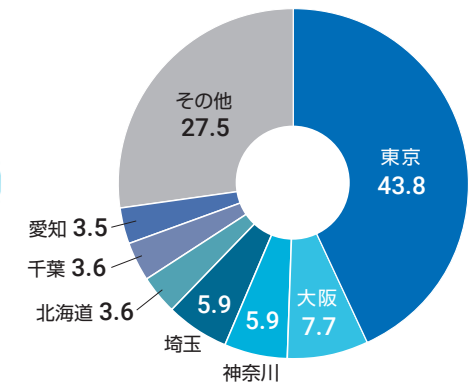
● 性別 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



● 地域 (単位: %)



GoogleAnalytics 2024年7月~2024年12月

● タイアップ広告事例



東京新聞
LINEアカウント



志摩博in東京



萩・石見空港利用拡大促進協議会



老後資金セミナー

子どもとの日々を支える 東京すくすく



<https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/>

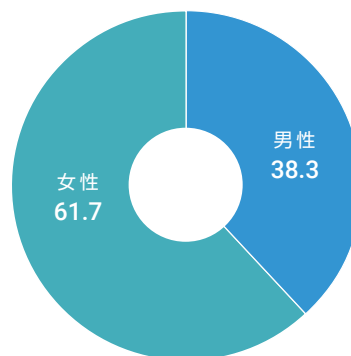
東京新聞が運営する「子育て」に関するWebサイト。家族と地域の課題をともに考えるメディアです。

月間	PV	約70万
	UU	約50万

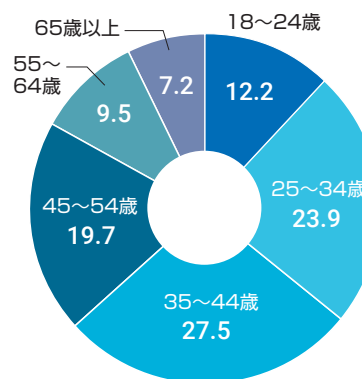
(出典 2024年4月～2025年3月平均 Google Analytics)



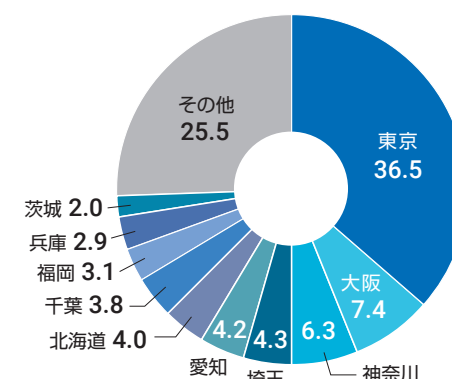
● 性別 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



● 地域 (単位: %)



GoogleAnalytics 2024年10月～2025年3月

● 東京すくすくの運用メディア (2025年4月14日現在)



わかりやすくダイレクトの子育て世代へ
Instagram **12,320** フォロワー



知っておきたいトピックスを厳選
X **4,108** フォロワー



おすすめ記事をピックアップ
メールマガジン

● ユーザーの特徴



● 情報の質を問う

● 子育てに熱心で真面目

● 子どもにかける
可処分所得を持つ

子どもに与えるものは価格よりも **品質を重視** する



子どもに与えるものは価格よりも **安心安全を重視** する



子どもには **いろいろな体験・経験** をさせたい



教育で重視するのはブランドよりも **個性**



出典: 2020年3月実施「東京すくすく」ユーザー WEB アンケート調査の結果を編集調査

Case Study
Chunichi Solutions

ソリューション事例

「関心が高まるタイミングを捉えたい」

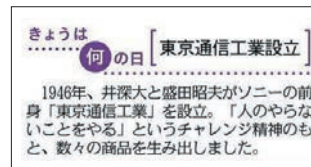
#モーメント(その日・その時) #周年記念広告(アニバーサリー広告)

人々の関心や購買意欲が高まる瞬間、モーメントを捉える重要性が高まっています。タイミングを捉えた広告は、買いたい気持ちを後押しするだけでなく、企業のメッセージをより効果的に伝えます。「その日」「その時」に広告を届けられるのも、新聞広告ならではの長です。

東京新聞

「きょうは何の日」

東京新聞一面には365日「きょうは何の日」欄が設けられています。



アサヒビール

「日本のみなさん、おつかれ生です。」

課題

年末年始にアサヒビールの存在感を強く押し出す。

目的

アルコールを口にする機会の多い時季にアサヒ生ビール(マルエフ)を想起させるとともに、紙面を見て思わずホッとするとする広告を目指す。

プランニング

中日・東京新聞では見開き、中スポ・東中は全面を活用。芳根京子と松下洸平が笑顔でグラスを差し出し、1年間を労う。紙面を折ると2人が乾杯できるよう、新聞ならではの工夫を凝らした。

反響・効果

「一年の最後の日にビールを飲んで微笑みあう姿にほっとする」等、好意的な意見が集まった。

「街の魅力を発信したい」

#体験型イベント #街メディア #顧客接点

デジタルを利用したバーチャルイベントが増えていく中で、みんなで体験を共有するリアルイベントの価値が見直されています。タウントレックは、チェックポイントを回ってゲーム感覚で街の魅力を発見できる東京新聞オリジナルの「体験型街歩きイベント」。首都圏を中心に各地で開催され、さまざまな形で企業・団体とのタイアップも可能です。

東京新聞オリジナル「体験型街歩きイベント」タウントレック



タウントレック専用アプリ
App Store、Google Play
からダウンロードできます

おおた新春タウントレック

目的

まち歩きを通じて大田区の文化、芸術に触れ合う機会を創り、参加者がチェックポイントを訪訪することで大田区の魅力を再発見してもらうとともに区内経済活性化につなげる。

プランニング

大田区内に文化・観光・グルメの3分野から39のチェックポイントを設定。参加者に徒歩、鉄道、バスを利用してチェックポイントを回遊してもらう。

反響・効果

308チーム827人(大田区内751人、区外76人)が参加。参加満足度は84.2%。参加者からは「大田区がさらに好きになりました」「もっと街歩きをして、住んでいる大田区について知りたい」など、地元への好感と理解が深まったというコメントも。チェックポイントになった店舗からは、「当店を見つけて楽しみながら写真を撮っていた。商店街の活性化にもつながる」という声をいただいた。

うきうき まちあるき 大田区舞台に「タウントレック」



東京都大田区に「タウントレック」をテーマにした街歩きイベント「おおた新春タウントレック」を開催。大田区役所本庁舎1階がスタート地点。参加者はチェックポイントを訪訪し、大田区の魅力を再発見する。写真：東京新聞



高得点のボーナスポイントには、「けいきゅん」などのキャラクターが待つ



田園調布駅で待っているのは東急線のキャラクター「のるん」



ゴールはスタート地点でもある大田区役所本庁舎1階

おおた新春タウントレックチラシ



© keshikasu (まりん) | #消しがき

「地元で愛されるきっかけをつくりたい」

#企業と地域をつなぐ #認知拡大 #プレゼントキャンペーン

太陽生命は「名古屋生まれ」ですが、地元でその事実があまり知られていないという課題がありました。その解決に向け、地元紙である中日新聞とタッグを組んだのが2021年。2024年には創立130周年企画として、中日新聞Webに開設した特設サイトで、クイズに正解しなければ応募できない読者プレゼントを実施。多くの応募、認知拡大に貢献しました。

「太陽生命は実は名古屋生まれ！」キャンペーン

第1弾 (2021年)

中日ドラゴンズのマスコット「ドアラ」と太陽生命のマスコット「いかなきゃット」との手紙交換



第2弾 (2022年～)

クアオルト健康ウォーキングで東海エリアを元気に！キャンペーン



第3弾 (2024年)

太陽生命130周年企画
「太陽生命は実は名古屋生まれ！劇場版」読者プレゼント



正解しないと応募できない仕組み



太陽生命130周年企画 「太陽生命は実は名古屋生まれ！劇場版」

課題	名古屋生まれの会社であることを地元の方に知られていない。
目的	中日新聞読者に「太陽生命が名古屋生まれの会社であること」を認知してもらう。
プランニング	「太陽生命は名古屋生まれ」の読者プレゼントクイズを、中日新聞Webに開設した特設ページで実施。太陽生命ホームページへの誘導も図る。特設ページへの誘導促進は、中日新聞プラス読者プレゼントページでも行う。
反響・効果	読者プレゼントに8,621件の応募。「太陽生命は名古屋生まれ」という事実の東海エリアでの認知度向上に貢献した。

「太陽生命は実は名古屋生まれ」を認知・理解し、プレゼント応募した人数

応募数 **8,621人**

中日新聞  プラス

読者プレゼントの情報を
中日新聞プラス
プレゼントページに掲載

応募を強力にブースト！

「子育て層にアプローチしたい」

#親子イベント #子育て層の集客 #子育て層の課題発見

子どもを社会の真ん中に置こうと社会全体の意識が大きく変わり始めました。東京新聞運営の子育てサイト「東京すくすく」の提供するコンテンツは、すべて記者による取材記事。信頼できる情報の共有によって子育て層を応援すると同時に、さまざまなタイアップ記事やイベントを通じて、子育て層の課題を発見する場にもなっています。

子どもとの日々を支える **東京すくすく**



媒体資料 ▶ 中日新聞グループ媒体ガイド | メディア/デジタル P46

夏休み特別企画 こども記者が行く！

2022年から実施している「こども記者」イベントでは、子どもたちが物事の裏側を取材しオリジナル新聞を作って伝えるまでを新聞社がサポート。子どもたちの「なぜ？」という探究心と保護者の「特別な体験から学び取って欲しい」という期待を受け、毎回多くの応募がある大人気イベントです。



FC東京の強さの裏側を探るツアー



記者が子どもたちにアドバイス



キムチづくりの裏側を探るツアー



オリジナル新聞の完成

開催レポート



https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/kodomokisha_2024summer/report/

参加者
満足度
90%超

こども記者が行く！参加者アンケートの結果より



Instagram
フォロワー数 **1.2万人**

「中部経済圏のマーケットに参入したい」

#市場参入 #新聞社の取材力 #新聞社発のバーティカルメディア

「名古屋のビジネスは難しい」と言われます。「地元のつながりが強い」「縁故を大事にする」など理由はさまざま。「中日BIZナビ」は、中日新聞が集めた東海4県（愛知・岐阜・三重・静岡）の経済ニュースをすべて公開し、経済担当記者が編集する会員制情報サイトです。参入が難しいと言われる中部経済圏のビジネスをつなぐポータル役を果します。

中日新聞社が運営する東海4県の
会員制経済情報サイト「中日BIZナビ」 中日BIZナビ



<https://biz.chunichi.co.jp/>



媒体資料 ▶ 中日新聞グループ媒体ガイド | メディア/デジタル P42

中日BIZナビ

コンテンツ3つの特徴

1. 東海4県の経済ニュースを網羅

東海地方にある中日新聞の取材網（76拠点）で集めた経済情報をすべて収録

2. 他の追従を許さない「速報」

ニュースがあれば即アップ。決算情報は記事自動生成で数分でアップ！

3. 強力な「独自コンテンツ」

- 会見録データベース
- BIZ ナビ特集
- リーダーインタビュー

記者しか参加できない
企業トップの記者会見
を全文書き起こし！



会見第一報を会員にメール配信・TOPページ公開

● PREMIUM MIND

中日BIZナビ編集部による
PRインタビュー企画

https://biz.chunichi.co.jp/static/index_all.php?param=premium-mind



● NAGOYA ビジネスサロンの開催

名古屋地区に赴任した企業の支店長や「中日BIZナビ」の法人会員を対象にしたセミナー&懇親会



<https://biz.chunichi.co.jp/news/article/10/84005/>



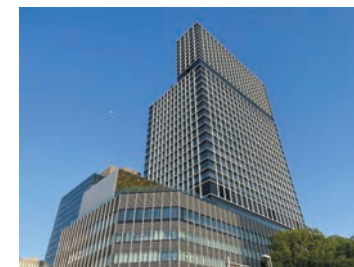
全国にその名を知られる愛知の名産品、八丁味噌。米麹を使わず豆で作られる豆味噌で、江戸時代初期に岡崎城から西へ八丁（約870メートル）の距離にある八丁村（現在の岡崎市八丁町）で作られ始め、現在も2軒の老舗が八丁味噌づくりを行っている。その1軒、「カクキュー八丁味噌」の19代目を継ぐ早川久右衛門さんに、味噌づくりのこだわりや文化継承への思いを聞いた。

希望に応じて掲載できるインタビュー企画

「ファミリーイベントで地域のにぎわいを創出したい」

#中日ビル #ファミリーイベント #地域のにぎわい #地域との関係強化

名古屋・栄の地下街直結の地上33階建て・93店舗の複合ビル「中日ビル」が、新たなランドマークとして2024年4月にオープン。栄エリアのにぎわいの拠点である中日ビル6階のCHUNICHI HALLで、2025年3月20日、「SAKAE KIDS DAY2025」が開催され、クライアントとともに、栄の盛り上げやにぎわいを創出しました。20～40代の保護者とその子どもたち、600人超が来場。新聞のメイン読者層とは異なる世代の来場者を獲得し、中日新聞と地域とのつながりを構築することができました。



「SAKAE KIDS DAY 2025」が開催された
中区栄駅前の中日ビル

モデル・タレントの辻元舞さんスペシャルトークショー、キッズファッションショーほか、豪華賞品が当たる抽選会、協賛社によるサンプリングやブース出展（『映画ドラえもん のび太の絵世界物語』presents ドラえもん撮影会など）、体験コンテンツとして、プロカメラマンによるファミリスナップ撮影、ナチュラルキッズヘアアレンジなどが行われた。

協賛社：松坂屋名古屋店、名古屋栄三越など18社
特別協力：CBCテレビ

2024年3月9日朝刊 テレビ面

2部構成で行われたの子供服のファッションショーは、事前応募で選ばれた32人の子どもたちがモデルになって出演



2024年3月21日朝刊 市民版

「女性活躍を推進し、地域の新たな価値を創造したい」

#地域の新たな価値創造 #フェムテック※ #女性活躍をサポート #地元事業者との連携

東三河地域では人口減少が深刻化し、特に若年女性の大都市圏への転出超過が課題になっています。こうした背景から、女性が魅力を感じ活躍できる産業分野の創出が必要と考えた東三河県庁(愛知県東三河総局)の「東三河フェムテック産業推進事業」を受託。セミナーや特集記事を通じてフェムテックの必要性を発信し、認知拡大に努めると同時に、調査によって女性の健康課題や置かれている現状に問題意識を持つ人が多くいることを明らかにしました。さらに、商品企画では事業者と地元女性がワーキンググループを結成。企画された商品の報告会を行うことで、東三河地域の新たな未来への第一歩を刻みました。

※フェムテック:Female(女性)とTechnology(技術)を組み合わせた造語。女性の健康課題をテクノロジーで解決へと導く製品やサービスのこと。





Higashimikawa
Femtech
東三河フェムテック

**事業者×女性による
フェムテック新商品創出
ワーキンググループ結成**

新商品を企画・開発をするためのアドバイザーとなる女性を募集・育成。フェムテック商品を開発したい事業者と共同企画を行う。

1. 女性アドバイザーの募集・育成

Webサイトで参加事業者募集とアドバイザー育成研修会参加女性を募集。数回の研修を経て、26人の女性アドバイザーを選出。



2. 事業者×女性によるフェムテック新商品創出 ワーキンググループの開催

東三河地域の事業者7社と女性アドバイザー26人を7チームに編成し、7商品を企画。



3. フェムテック商品企画報告会の実施

今回参加しなかった企業や女性に関心を持ってもらうために、新商品の発表だけでなく、基調講演やフェムテック商品の展示会、体験会などを組み入れて実施。



「『なごや平和の日』を多くの市民に知ってもらいたい」

#なごや平和の日 #中日ドラゴンズ ゲームスポンサー #始球式 #バンテリンドーム ナゴヤ

プロ野球開催日にドームで行われるスポンサーゲームは、訴求効果の高いイベントです。2024年4月1日、名古屋市は太平洋戦争の空襲で犠牲になった人々を悼み、平和意識の醸成を図るため、名古屋空襲により市街地に大きな被害が及んだ5月14日を「なごや平和の日」と決めました。この広報を目的に名古屋市と連携、開催されたのが、「～未来へ平和をつなごう～なごやピースデー」※です。特設ブースでの展示や名古屋市長の始球式などさまざまな催し、紙面を使った報道・広報が行われました。(株)中日ドラゴンズと(株)ナゴヤドームとの調整を、両社の親会社である中日新聞社がワンストップで行いました。

※2024年5月25日(土)中日ドラゴンズ対東京ヤクルトスワローズ戦のスポンサーゲームとして行われた。



幅106メートルの大型映像装置「106ビジョン」に映し出された「なごやピースデー」



試合の合間には、ドラゴンズ選手からの平和メッセージが106ビジョンで放映された



2024年5月26日
中日新聞朝刊 市民版



河村たかし前名古屋市長の始球式



来場者の導線に建てられたのぼり



3か所の入場ゲートに看板を設置



イオンモールナゴヤドーム前矢田店2階

「ふるさと納税の新たな寄付層を掘り起こしたい」

#新聞広告+Web #新聞読者の特性を捉える

不特定多数の人に届くプッシュ型であることが新聞広告の特性です。新聞購読者は、新聞を購読しない人より年収が高く、電話による問い合わせを好むという特性があります。新聞広告のデザインと合わせたランディングページは、各自治体のページへのアクセスを促しただけでなく、これまでにない数の電話での問い合わせを生み、寄付者の声を直接聞く機会を生み出しました。新聞広告とWeb、それぞれの特性を活かすことで、ふるさと納税の新たな寄付層を掘り起こしました。



中日新聞
2024年12月8日朝刊 /
12月10日夕刊

企画実施後の反響

- ・本特集をきっかけに中部エリアから協賛自治体への寄付もあった。
- ・ふるさと納税は年収が高いほど寄付できる金額も高くなるため、購読者の平均年収が高い点も広告掲載先として評価している。

自治体担当者のコメント

- ・今まで雑誌・新聞などさまざまな媒体に掲載してきたが、電話の問い合わせが圧倒的に多かった。
- ・中日新聞を見たということでお電話いただいた方に、おススメの返礼品を口頭で紹介したところ、最終的に10万円分の寄付をしていただいた。

中日新聞Web内のランディングページ(LP)

「新聞広告を使う説得材料が欲しい」

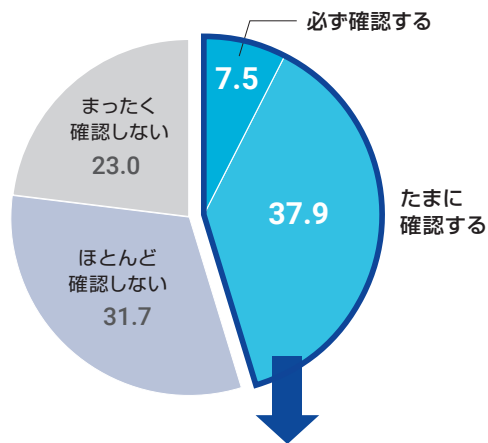
#メッセージの信頼性 #ミッドファネル #新聞広告×Web広告

メディアにはそれぞれ得意分野があります。新聞、新聞広告の最大の強みは、情報源としての信頼性。「興味・関心」「比較・検討」といった購買プロセスに効果的なだけでなく、Web広告やSNSに新聞広告を組み合わせることで、企業メッセージはさらに広く、深く生活者に届きます。

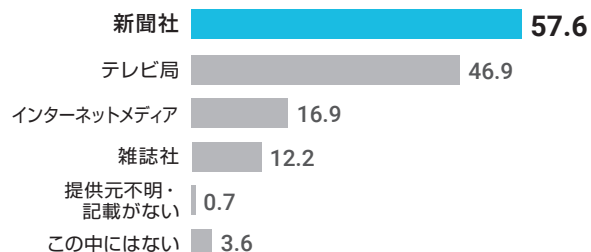
1. 新聞社発の情報は信頼される

●インターネットで入手する情報の提供元確認

ネットやSNSからニュースを見聞している人 (n=992/単位: %)

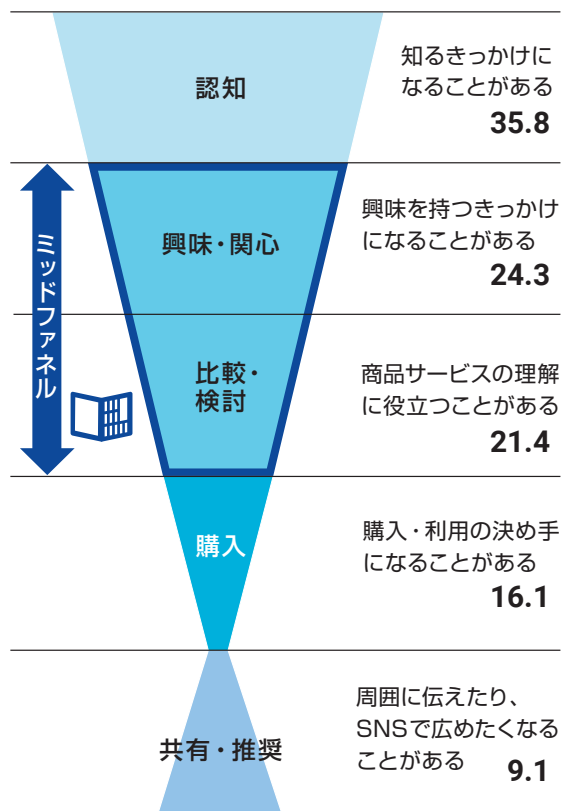


●情報の提供元として信頼できるもの (n=450/単位: %)



2. 新聞は「興味・関心」「比較・検討」のミッドファネルに効果的

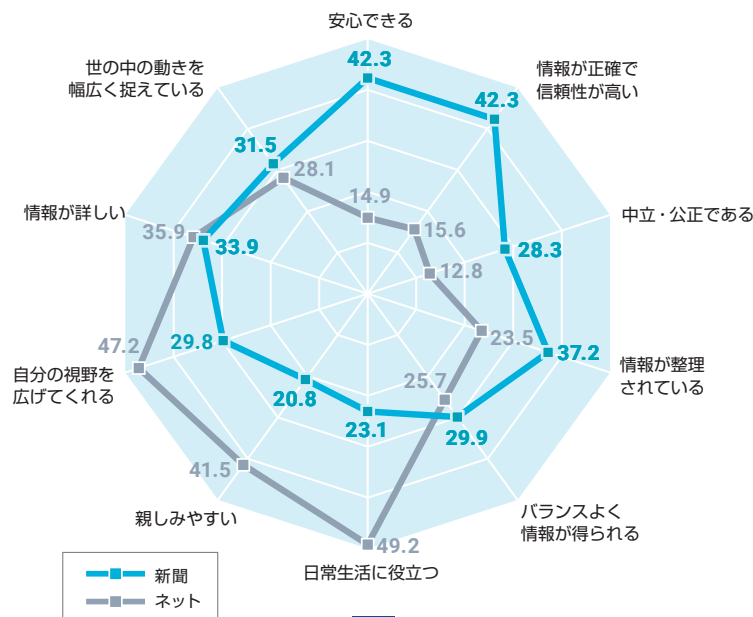
週1日以上新聞接触者 (n=651/単位: %)



3. 新聞とデジタルは補完関係のメディア

●メディアの印象・評価で重視すること

※上位10項目を抽出。
(n=1,200/ 単位: %)



効果的な広告活動

新聞広告、ネット広告・SNSを組み合わせ
企業メッセージ発信

広告主

ネット広告・SNSのみで
企業メッセージ発信

企業メッセージ

企業メッセージ

せっかくの広告活動も
正しく伝わらないことも

「新聞広告の効果が知りたい」

#広告効果 #ROIの可視化 #新聞広告共通調査

中日新聞社は新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR」を中日新聞、東京新聞で採用しています。読者モニターパネルを参加紙共通の手続き、手順で募集・運用し、同じ条件、同じ方法で紙面調査を行うものです。新聞広告調査の「標準」ともいえる客観的調査手法と多くの蓄積データにより、さまざまな比較、分析、効果検証が可能です。定型調査のほか、独自に調査項目を設定できるカスタム調査もあり、自社の広告運用のPDCAサイクルに組み込むことも可能です。

新聞広告共通調査プラットフォーム

J-MONITOR
www.j-monitor.net

J-MONITORの詳細は
WEB APPROACHを
ご参照ください



J-MONITOR参加紙 (2025年4月現在)

首都圏 東京新聞、読売新聞、朝日新聞、産経新聞、日本経済新聞、毎日新聞
近畿圏 読売新聞、朝日新聞、産経新聞、毎日新聞 **中京圏** 中日新聞、読売新聞、朝日新聞
北海道 読売新聞、朝日新聞、北海道新聞 **福岡県** 読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、西日本新聞
宮城県 河北新報 **長野県** 信濃毎日新聞 **広島県** 中国新聞

調査設計

	調査対象者	調査エリア	抽出方法	調査方法	標本サイズ	調査時間	調査機関
中日新聞	朝刊購読者 15歳～69歳の男女個人	中京圏(愛知・岐阜・三重)	新聞広告による紙面公募(※)	インターネット	900 (1系列300)	広告掲載 翌日 0:00～24:00	ビデオ リサーチ
東京新聞		首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)			600 (1系列300)		

※応募者は「J-READ」の当該地域・対象者における性×年齢等の属性に従い割り付け。紙面公募の不足分は、インターネット調査モニターパネルへの公募で補充



2種類の調査手法

J-MONITORでは、個別の広告の反響や効果測定が可能で、質問項目を固定した[定型調査]と、設問を自由に設定できる[カスタム調査]があります。

定型調査 | 8問の固定質問による調査(自由回答1問を含む)

調査スケジュール 報告書はA4横20枚+自由回答(各社共通)/中日新聞20万円・東京新聞15万円(各税別)

調査申し込み
(広告掲載日4営業日前)

広告掲載

実査
(掲載翌日0時から24時)

報告書
(掲載日の2営業日後)

カスタム調査 | 調査票を自由に設定できる調査(原則20問まで)

調査スケジュール 報告書はA3横3枚程度45万円～(税別) ※定型調査8問+カスタム調査最大12問も可能です

調査申し込み
(広告掲載日
7営業日前まで)

質問票確定
(広告掲載3営業日前)

広告掲載

実査
(掲載翌日
0時から24時)

GT表・クロス集計・FA
(掲載日の3営業日後)
報告書(掲載日の7営業日後)

中日新聞グループの歴史

明治

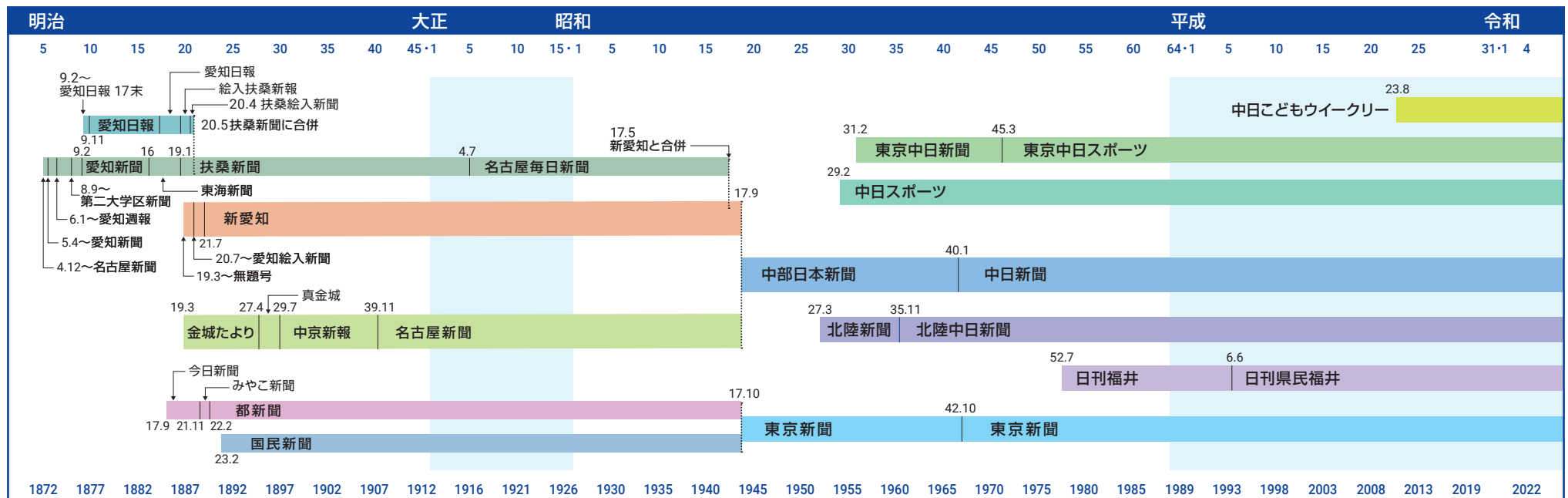
- 17.9.25 東京・銀座「新聞町」にて『今日新聞』創刊
- 19.3 大島宇吉ら自由民権運動の同志が、名古屋市宮町で『無題号』を、また竹内善七ら文化人が『金城たより』創刊
- 20.7.31 無題号を発展、日刊『愛知絵入新聞』を創刊
- 21.7.5 愛知絵入新聞を『新愛知』と改題
- 21.11.16 今日新聞を『みやこ新聞』と改題
- 22.2.1 みやこ新聞を『都新聞』と改題
- 23.2.1 『国民新聞』創刊
- 27.4.21 金城たよりを『真金城』と改題
- 29.7.7 真金城を『中京新報』と改題
- 39.11.3 中京新報を譲り受けて『名古屋新聞』を創刊、真金城からの紙齢を引き継ぐ

昭和

- 8.5.1 新愛知が『国民新聞』の経営権を譲り受け、東京に進出
- 17.9.1 新愛知と名古屋新聞社が合併、株式会社中部日本新聞社を設立。『中部日本新聞』を創刊
- 17.10.1 都新聞と国民新聞が合併、『東京新聞』を創刊
- 27.3 『北陸新聞』創刊
- 29.2.25 『中日スポーツ』創刊
- 31.2.23 『東京中日新聞』創刊
- 35.11.1 『北陸中日新聞』創刊。北陸新聞から紙齢を引き継ぐ
- 38.11.1 中部日本新聞社と東京新聞社が業務提携
- 40.1.1 中部日本新聞を『中日新聞』と改題
- 42.10.1 東京新聞社の営業権譲り受け、『東京新聞』を発行。品川の新社屋に中日新聞東京本社を置く
- 45.3.1 東京中日新聞を『東京中日スポーツ』と改題
- 52.7.1 『日刊福井』創刊
- 56.4.25 東海本社開設4本社体制となる

平成・令和

- 5.1 中日新聞社と日刊福井業務提携
- 6.6.15 日刊福井を『日刊県民福井』と改題
- 18.10.1 中日新聞東京本社を品川から日比谷へ移転
- 22.10.12 中日新聞北陸本社を移転
- 22.12.1 品川フロントビル完成
- 23.8.6 『中日こどもウイークリー』創刊
- 24.6.12 会員制インターネットサービス『中日新聞プラス』サービス開始
- 26.8.1 『東京新聞電子版』サービス開始
- 31.3.29 『東京中日スポーツ電子版』サービス開始
- 4.2.17 『中日新聞電子版』サービス開始
- 4.11.1 『ジブリパーク』第1期開園
- 5.11.1 『ジブリパーク』第2期開園
- 6.3.16 『ジブリパーク』全5エリア完成、全面開園
- 6.4.23 名古屋・栄に中日ビル開業
- 6.9.25 東京新聞140周年
- 8.3 中日新聞社創業140周年



中日新聞社

名古屋本社メディアビジネス局	〒460-8511 名古屋市中区三の丸1-6-1 TEL:052-221-0692
岐阜支社メディアビジネス部	〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 TEL:058-266-4791
東京本社メディアビジネス局	〒100-8505 東京都千代田区内幸町2-1-4 TEL:03-6910-2483
北陸本社営業局広告部	〒920-8573 金沢市駅西本町2-12-30 TEL:076-233-4640
東海本社営業局エリアビジネス部	〒435-8555 浜松市中央区薬新町45 TEL:053-421-9118
福井支社広告部	〒910-0006 福井市中央1-3-5 FUKUMACHI BLOCK10階 TEL:0776-28-8605
大阪営業支社メディアビジネス部	〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-43 TEL:06-6346-1115

APPROACH

中日新聞メディアビジネス局ホームページ
<https://adv.chunichi.co.jp>



中日新聞グループ 各種PDF資料
<https://adv.chunichi.co.jp/tool/pdf>

